

総明会会報

2005



明治中學校校歌

一章

帝都の真中駿河臺、
遙かに望む富士のねの
高き理想の影追ひて
集る健兒勇ましや

三章

忠と孝の大糸を
色どる正義、愛、誠
我等が胸をかざるべき
大和錦の美ならずや

二章

學びの高嶺文の海、
嶮しく荒き行末を
懼れず笑みて進みゆく
我等が意氣は天を吞む

四章

世界に王たる日の本の
國民の基と身をなして、
我等が校の名を掲けむ
我等が國の威を掲けむ

校歌

一、

自雲なびく駿河台
眉秀でたる若人が
撞くや時代の暁の鐘
文化の潮みちびきて
遂げし維新の栄になふ
明治その名ぞ吾等が母校
明治その名ぞ吾等が母校

三、

靈峰不二を仰ぎつつ
刻苦研鑽他念なき
我等に燃ゆる希望あり
いでや東亜の一角に
時代の夢を破るべく
正義の鐘を打ちて鳴らさむ
正義の鐘を打ちて鳴らさむ

二、

權利自由の揺籃の
歴史は古く今もなほ
強き光に輝けり
独立自治の旗翳し
高き理想の道を行く
我等が健兒の意氣をば知るや
我等が健兒の意氣をば知るや

作曲 山田 耕筈
作詞 兒玉 花外

総 明 会

昭和59年開催の第20回総会で命名された。

初代校長の鶴澤総明先生のお名前をいただき、かつ、明中高同期会と同窓生の総体の連帯を意味するものである。



目 次

総明会総会・講演会・懇親会のご案内	1
会長あいさつ	4
校長あいさつ	5
2004年度活動報告	6
2004年度決算報告・2005年度予算案	7
評議員名簿	8
チャリティーゴルフ大会報告	9
セピア色の思い出	11
同期会報告	23
班・部OB会報告	40
寄付者一覧	46
明治高校報告	50
明朗会報告	54
我等の大先輩	55
次年度幹事学年抱負	59
前年度幹事学年御礼	60
恩師の訃報	61
幹事学年あいさつ	62
プライバシーポリシー	63

第41回 総明会 講演会

「アイスホッケーに捧げた青春、その原点が明治高校にある」



株式会社トミタ 代表取締役会長

とみ た しょういち
富田 正一 氏

(昭和29年卒)

略 歴

昭和11年1月1日生

昭和29年 明治高校卒業

昭和33年 明治大学商学部卒業

昭和33年 株式会社岩倉組入社

昭和37年 株式会社富田商店入社

昭和45年 株式会社トミタ専務取締役

昭和57年 株式会社トミタ代表取締役

平成14年 株式会社トミタ代表取締役会長

主な役職

財団法人日本アイスホッケー連盟(JIHF) 会長

国際アイスホッケー連盟(IIHF) 副会長

財団法人日本オリンピック委員会(JOC)国際専門委員会 委員長

財団法人日本体育協会(JASA)国際交流委員会 委員

表 彰

昭和33年3月 明治大学体育功労賞

平成13年5月 藍綬褒章

平成14年2月 オリンピック・オーダー

明治高等学校を卒業してから、明治大学、社会人のアイスホッケーで数々の優勝経験を持ち、現在も連盟等でご活躍中の富田正一氏。明治高等学校時代のエピソードもまじえて、ご講演いただく予定です。お楽しみに!

懇親会ご出席予定の来賓の方々

明治大学

理事長 長吉 泉様
学 長 納谷 廣美様

明治高等・中学校

校 長 吉田 善明様
副校長 山田 伸夫様
中学教頭 小西 哲男様

恩 師

石崎 章生様
栗原 圭介様
後藤 朋智様

清水 紀夫様
田中 徹太郎様
栗野 哲也様
土岐 明利様
則 茂雄様
大野 正隆様

PTA

会 長 大武千恵子様
役員一同様

白駿会

会 長 金井 靖雄様
役員一同様

中野高校校友会 武陵会

会 長 高橋 晴樹様
副会長 小堤 次男様
副会長 松尾 秀一様
常務理事 津田 敏男様
常務理事 渡部 浩様

境田 啓一様
保坂 吉彦様
松本理三郎様
村野 圭吾様
山脇 信彦様

第41回 総明会総会・講演会・懇親会 のご案内

日 時：平成17年11月20日(日曜日)

場 所：ホテル パシフィック東京

総 会 午後2時より 1階 萬葉の間

講演会 午後2時30分より 1階 萬葉の間

懇親会 午後3時30分より 1階 萬葉の間

今回の総会・講演会・懇親会のテーマは

「やらせて! お願い! 1,000人総会」
です。

14,000名を超える明治高等学校・明治中学校卒業生の皆様、総明会はその卒業生すべての方々の方々の会です。

年に一回の総会・講演会・懇親会に是非ともご参加ください。総会は、平成16年度の報告・会計報告、平成17年度の計画・予算をすべての会員の皆様にご紹介できる唯一の場です。

講演会では、来年の冬季オリンピックを控えお忙しい中、明治高等学校を昭和29年に卒業された富田正一氏にご講演をお願いいたしました。

懇親会では、普段なかなかお会いすることの出来ない、恩師・先輩・後輩が一同に会して楽しい時間を共有することが出来ます。今回の会報のテーマであります「セピア色の思い出・紫紺色の男坂」に寄稿していただいた方の中からセピア色大賞を発表したり、一番多く集まった代の方々には素晴らしい賞品もご用意いたしております。

應援團による応援歌の紹介で懐かしいあの頃へタイムスリップしてみませんか?そして最後には、校歌『帝都の真中…』『白雲なびく…』を大合唱し来年の再会を誓います。

幹事学年(昭和53年卒)一同、皆様のお越しを心よりお待ち申しております。

第41回 総明会 懇親会

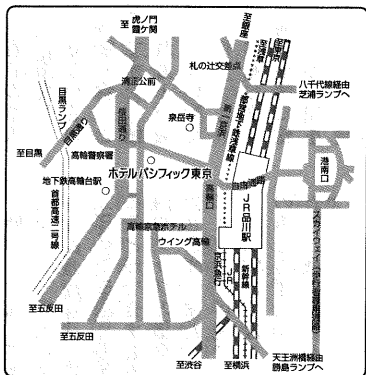
スペシャルゲスト **庄野 真代**
MAYO SHONO



1954年12月23日生。山羊座。B型

幹事学年「紫友会」が卒業した昭和53年、
「飛んでイスタンブール」「モンテカルロで乾杯」
が大ヒット。その年のNHK紅白歌合戦に出場。
現在、ライブ・ミュージカル・執筆等で活動中。

会場案内:最寄り駅 JR品川駅 高輪口前



・会 費

- 一般会員—— 10,000円
- シニア会員—— 5,000円
(38年卒以前)
- ヤング会員—— 5,000円
(54年卒以降)
- 現役学生—— 無 料
- ご同伴者—— 5,000円

※ご出席の方のみ、お手数ですが確認のため同封の返信用紙にご記入の上、投函又はFAXしてください。(誠に恐縮ですが、返信用紙の内容を基に出席者の名札を作成しますので、楷書にてご記入ください。)

※返信用紙で申し込まれなかった方も当日参加できますので是非お誘い合わせの上、ご参加ください。

総明会会長あいさつ



総明会会長
佐久間 洋一

近年、失業者やニートと呼ばれる若者の増大、所得格差の拡大による生活水準の二極化現象等々、私達を取り巻く環境の変化はめまぐるしいものがあります。母校を訪ねたり、同窓に会ったりすると心が和んでくるから不思議です。一種癒し効果があるかもしれません。これも1万数千名の同窓生を送り出している母校の長い歴史の恩恵かと感じ入ります。

さて、2008年母校は西調布へ移転します。これに伴い、母校発祥地の駿河台地区に建築中の校友会館（仮称）内に総明会用の部屋を確保すべく努力しています。理事や評議員の会議室、会員の談話室、ホスト学年の会務室などを備えられればと考えています。もちろん西調布の新校舎内にも総明会の部屋をお願いしております。実現すれば年に一度の総会・懇親会で会うだけでなく日常的に会員相互の親睦を図ることができるようになります。卒業から年数を経ている教職員室や教室を訪ねるのは勇気が要りますが、総明会室なら気軽に入れるのではないのでしょうか。

昨年の会報にて総明会のネットワーク化の拡充について言及しましたが、ネット環境に詳しい会員の献身により今般さらにホームページ（<http://meiji.side7.com/>）の内容を充実させることができました。「掲示板」には同期会案内やクラブの集会、訃報などを掲載することができます。また、会員の仕事上のホームページにもリンク可能です。是非ともビジネスチャンスに繋げてほしいものです。もちろん、母校のみならず大学のホームページにもリンクしており、携帯電話からもアクセスできるようになっています。

今年の総会・懇親会は、11月20日（日）に予定されており、ホスト学年の紫友会（昭和53卒）のご苦勞により港区高輪にあるホテル・パシフィック東京での開催が決まりました。ホームページの充実もそうですが、ホスト学年のお骨折りには今さらながら感謝に耐えません。その苦勞に報いるためにも会員各位に対して総会・懇親会への参加、ホームページへのアクセス、活用を懇願する次第です。

総明会の総会によせて

明治大学付属明治高等学校・中学校 校長
吉田 善明

総明会の開催をお喜び申し上げますとともに、日頃の本校への御支援・御協力に感謝いたしております。ここでは、御挨拶に代えて本校の調布キャンパス移転後開始される男女共学化の実施について一言させていただきます。

本校は、2008年4月から調布キャンパスで授業が開始され、いまその実施計画の段階に入っています。教職員は、充実した教育施設（新校舎）の竣工に期待しながら、移転後を見据えた中、長期計画を策定し、教育内容の一層の充実に努めております。わけでも、重要な教育上の課題の一つとして準備しているのは、男女の共学化の実施です。本校が女子生徒を受け入れ共学化を図ることについて批判的な意見もありましたが、結論として得たのは、本校生徒が男女平等の価値理念を享受し、心豊かな強く、優しい人間として成長してもらいたいとの念願からでした。それは男女共同参画社会といわれる現代の要請であるともいえます。

女子生徒の受け入れにより卒業生から本校が伝統として培われた「質実剛健・独立自治」の

校訓が廃れるのではないかといった不安も耳にしますが決してそうなりません。「質実剛健・独立自治」なる校訓は、一見男子校にみられた慣用語に思われますが、現代という状況のもとで共学校となることを自覚して解釈をしますと、前者は「強さ、優しさ、純朴（純粹）さ」を意図した人材の養成、後者は「学びの自立、共生の自治」の実現と解することができます。「共生」（共に生きる）の背景には、かつて明治大学が他大学に先んじて職業婦人を輩出した女子部がそうであったように、この思想は本校の共学化の思想と解し継承したく思っています。

ここでは、男女共学化のみを取り上げましたが、調布キャンパスでは、いままで困難であった少人数教育をはじめ課外活動の充実、本校生徒にとって念願であったスポーツ施設の拡充がはかられます。スポーツは、青春の夢と感動、勇気と元気を与えてくれます。広々とした敷地内での元気な生徒の姿を間もなく見ることになるでしょう。

本年度の総会の盛会をお祈りします。

2004年度 活動報告

専務理事 関谷芳久

総明会は本年度、佐久間会長のもと、41回目の総会を迎えます。母校との協力関係、賛助活動を維持、推進することを目的として、各委員会が組織的に活発に活動し、大先輩の方々、若い会員の皆様の益々の参加を強く希望し、すばらしい同窓会創立に邁進しております。

新入会員は、2005年3月の卒業式で新たに、235名の同窓生を迎えたことを御報告いたします。

さて、昨年アルカディア市ヶ谷で開催されました第40回総会以後、本年10月までの活動報告を申し上げます。

☆総会

第40回を迎え、昭和52年卒同期会「プリリアントクラブ」の担当で、質実剛健の原点に戻り、「男子校根性物語」をテーマに、アルカディア市ヶ谷において300名以上の会員、来賓の出席をいただき、大盛況の内に開催されました。

総会において、佐久間会長による活動方針、そしてその後の講演会では、宝井琴調師匠による講談「幡随院長兵衛」が、すばらしい口調で語られ、また懇親会では、馬簾太鼓、ビッグバンドと、とても楽しいひとときを過ごしました。

☆評議員会

各学年の代表で構成される評議員会は、今年3回開催いたしました。各回、60名以上の参加を得て、活発な意見が出されました。7月8日には、リバティータワー23Fサロン「紫紺」において、評議員・班・部OB会懇親パーティーを開きました。

☆理事会

執行部と各委員会委員長により、4回開催され、よりよい総明会をめざし意見交換をしてまいりました。

☆組織検討委員会

昨年より引き続き、9名により会則の見直し、会長の選考方法、総明会の基本となる諸問題を、月一回開催し、活発な意見交換をしてまいりました。一日も早く合意に達し、結論が出せる様努力しております。

☆学校行事参加

卒業式、入学式、球技大会、紫紺祭、オリエンテーションにおける総明会の学校説明会を行いました。

☆明治大学付属中野高等学校校友会「武陵会」

毎年、総明会懇親会に、高橋会長を始め副会長、常務理事に出席いただいておりますが、今年は、その「武陵会」の50周年のイベントが、5月21日(土)、東京プリンスホテルにおいて盛大に開催されました。総明会からも、向殿名誉会長、山崎顧問を始め、佐久間会長以下役員数名が参加してまいりました。

☆イベント

- ①第11回総明会チャリティゴルフ大会を5月5日(木)に昨年に続き、潮来カントリーにおいて開催いたしました。当日90名以上の参加者が、楽しい一日を過ごしました。
- ②大学4年生同期会立ち上げを、組織委員会のバックアップで3月24日、同期会を発足する事が出来ました。
- ③企画委員会が、今年も明朗会の落語鑑賞会と六大学野球応援を計画いたしました。

☆校友会館

西調布移転に伴ない、今後の総明会の活動拠点として、来年竣工予定の校友会館(小川町校舎跡)を検討しております。

総明会 2004年度 会計報告

(自)2004年4月1日～(至)2005年3月31日

単位:円

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	23,079,106	会議費	1,216,240
新入会員入会金	2,350,000	交流費	899,100
新入会員永年会費	2,350,000	通信費	2,810
雑収入	1,114,412	事務費	121,868
貯金利息	2,489	委員会活動費	1,790,603
		雑費	3,810
		次年度繰越金	25,511,576
合 計	29,546,007	合 計	29,546,007

上記の通り報告致します。

平成17年3月31日

会長 佐久間 洋一 専務理事 関谷 芳久

監査の結果相違ありません。

平成17年5月24日

監査 伊藤 茂雄 ㊞ 阿部 正行 ㊞

第40回 総明会 総会会報特別会計報告

単位:円

収入の部		支出の部	
総会会費収入	1,935,000	総会関係費	3,269,936
総明会助成金	938,084	会報関係費	2,184,184
寄付・広告	4,071,120	運営関係費	1,442,076
		総明会会計へ返金	48,208
合 計	6,944,204	合 計	6,944,204

平成17年1月28日 第40回総明会総会実行委員会 会計 奥 脇 智

総明会 2005年度 予算案

(自)2004年4月1日～(至)2005年3月31日

単位:円

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	25,511,576	会議費	1,150,000
新入会員入会金	2,300,000	交流費	750,000
新入会員永年会費	2,300,000	通信費	2,000
学年会費	500,000	事務費	95,000
雑収入	800,000	委員会活動費	2,163,000
利 息	8,424	雑費	3,000
		次年度繰越金	27,257,000
合 計	31,420,000	合 計	31,420,000

第41回 総明会 総会会報特別会計予算案

単位:円

収入の部		支出の部	
総会会費収入	6,000,000	総会関係費	6,400,000
総明会より助成金	1,090,000	会報関係費	2,400,000
寄付・広告	3,500,000	運営関係費	1,700,000
合 計	10,590,000	合 計	10,590,000

総明会評議会名簿

(敬称略:総明会HPより転載)

年 卒	名 称	氏 名	氏 名
昭和8年	明 八 会	夫郎吉国男人雄博英也夫二城二夫郎行之一郎雄一夫義樹生仁行次郎夫夫明茂士介郎勲悟郎洋雄孝昭幸成郎之和郎啓利	宗 像 健一郎
昭和10年		康仁七忠光春光秀 昌久敏新玉武幹一偉彰健正寿佳貞眞誠昭 正秀康一康英 宏一一 祥静幸章好俊義実雄孝弘一 高 健頼大健光一万朋良康将	
昭和11年		川田垣富野笠葉合木藤田西川村邊田島田藤林木藤林藤谷浦藤部川城村田形村野根崎森林西口倉迫間山村 岡木口畑藤 村田木谷山川木庭田川田井	
昭和12年	明 中 21 会	市森板中館三伊落鈴齊菅大小寺渡戸矢石佐小鈴加倉加戸三佐阿小結志寺山木廣海山三小大井熊大出見二森光鈴山小安 河石青小秋石玉岡下大杉室	
昭和13年	明 中 26 会		安 藤 賢 司
昭和15年	明 中 七 会		
昭和17年	明 中 二 八 会		
昭和18年	明 中 巳 会		
昭和19年	明 午 高 1 期 会		
昭和21年	明 明 二 二 会		
昭和22年	明 明 二 二 会		
昭和24年	明 明 二 二 会		
昭和25年	明 明 二 二 会		
昭和26年	明 明 二 二 会		
昭和27年	明 明 二 二 会		
昭和28年	明 明 二 二 会		
昭和29年	明 明 二 二 会		
昭和30年	明 明 二 二 会		
昭和31年	明 明 二 二 会		
昭和32年	明 明 二 二 会		
昭和33年	明 明 二 二 会		
昭和34年	明 明 二 二 会		
昭和35年	明 明 二 二 会		
昭和36年	明 明 二 二 会		
昭和37年	明 明 二 二 会		
昭和38年	明 明 二 二 会		
昭和39年	明 明 二 二 会		
昭和40年	明 明 二 二 会		
昭和41年	明 明 二 二 会		
昭和42年	明 明 二 二 会		
昭和43年	明 明 二 二 会		
昭和44年	明 明 二 二 会		
昭和45年	明 明 二 二 会		
昭和46年	明 明 二 二 会		
昭和47年	明 明 二 二 会		
昭和48年	明 明 二 二 会		
昭和49年	明 明 二 二 会		
昭和50年	明 明 二 二 会		
昭和51年	明 明 二 二 会		
昭和52年	明 明 二 二 会		
昭和53年	明 明 二 二 会		
昭和54年	明 明 二 二 会		
昭和55年	明 明 二 二 会		
昭和56年	明 明 二 二 会		
昭和57年	明 明 二 二 会		
昭和59年	明 明 二 二 会		
昭和61年	明 明 二 二 会		
昭和63年	明 明 二 二 会		
平成2年	明 明 二 二 会		
平成3年	明 明 二 二 会		
平成4年	明 明 二 二 会		
平成5年	明 明 二 二 会		
平成6年	明 明 二 二 会		
平成7年	明 明 二 二 会		
平成8年	明 明 二 二 会		
平成9年	明 明 二 二 会		
平成10年	明 明 二 二 会		
平成11年	明 明 二 二 会		
平成12年	明 明 二 二 会		
平成13年	明 明 二 二 会		
平成14年	明 明 二 二 会		
平成15年	明 明 二 二 会		
平成16年	明 明 二 二 会		
平成17年	明 明 二 二 会		

第11回総明会

チャリティゴルフ大会開催

第11回総明会チャリティゴルフ大会が5月5日(木)潮来カントリー倶楽部にて開催されました。当日は絶好のゴルフ日和にも恵まれ、昭和34年卒から昭和59年卒までの会員、白駿会、川口明高会からもご参加をいただき、総勢21組75名の大ゴルフ大会となりました。

アウト、イン、サウスと3つに分かれて午前8時30分にスタートし、栄えある優勝者

はアウトスタート組、衣笠学氏(昭和50年卒)、インスタート組、竹沢啓氏(昭和49年卒)、サウススタート組、小井戸功氏(昭和51年卒)です。団体優勝は昭和50年卒明紫会のみなさんです。チャリティも6万円余り集まり、明治中学校・高等学校へ寄付されました。

また、紫讃会(昭和43年卒)

より明治高校、総明会の幟が寄贈され、パーティー会場に飾られ華を添えました。最後になりましたが、素晴らしいコースをご紹介していただきました衣笠先輩、楽しい大会

を設営されましたゴルフ委員会の皆様に厚く御礼申し上げます。

文責 紫友会 竹越利之



優勝者3名

明治大学理事長

長吉 泉

明治大学長

納谷 廣美

明治高等学校 校長
明治中学校 校長

吉田 善明

(明治大学法科大学院教授)

総明会

会長 佐久間 洋一

四十三年卒 紫讃会

副会長 尾島 育四郎

四十一年卒 四一明友会

副会長 服部 雄二

四十四年卒 男坂俱樂部

専務理事 関谷 芳久

四十四年卒 男坂俱樂部

常務理事 北島 一弘

四十五年卒 獅子の会

事務局長 山崎 秀樹

五十年卒 明紫会

会計 中村 正容

四十三年卒 紫讃会

昭和43年卒 紫讃会
総明会 会長

弁護士 佐久間 洋一

事務所 〒104-0061 東京都中央区銀座5丁目8番5号
ニューギンザビル10号館5階
電話03-5568-6646 ファックス03-5568-6648

昭和44年卒
総明会 副会長

服部 雄二
男坂俱樂部

昭和41年卒
総明会 副会長

尾島 育四郎
41明友会

昭和50年卒

総明会
事務局長

山崎 秀樹

明紫会

メールアドレス
yama@hide.nifty.jp

昭和45年卒

総明会
常務理事

北島 一弘

獅子の会

昭和44年卒

総明会
専務理事

関谷 芳久

男坂俱樂部

「セピア色の思い出——紫紺色の男坂」

（笑いと涙で感動を！）

小指のサイン

昭和35年卒 小田嶋伸和

「明治は遠くになりにけり」
「」 昨年の総明会会報の一文、
都会派・明治高との見出しも
躍っている。浮貝先輩や一年
後輩で甲子園を目指しながら
昭和27年11月グラウンドで果て
た私の兄・洋一郎等の、明高
野球部の全盛時代の話の続編
である。

私は、昭和33年第30回選抜
大会（春）と第40回選手権大
会（夏）にまみえる幸運を得
た。先頃その証となるメダル
類を母校に寄贈し、現役の諸

君の励みとなれば幸いである。
「メダルのついでに駄文を」



との命、第
41回総明会
のテーマ「セ
ピア色の想
い出（笑いと
涙で）」の
ベンチ・レ
ポート。

中学野球
部には名物
北島善次郎
先生（後年
岩倉高校で
甲子園に出

場）が在籍された、野球少年
が初めて出会った異星人、校
舎の脇に風呂場を造った。お
かげで下級生の重要な務めは
薪を調達する事。（教室の机
や椅子を燃やして御免なさい。
時効だと良いのですが）

中学の大会は赤坂の迎賓館
裏庭や、近衛師団跡（現在の
北の丸公園）で行われ、常勝
明治の観が有った。練習は校
庭で他の運動部（特に名を秘
す松枝部長の）と何時も場所
取りの争いを演じていた。校
庭を飛び出したボールは民家
のガラスを直撃、同級生の居
る硝子屋さんの売上に貢献し

たものです。校庭が使えない
時は、学校の周りや皇居1周、
時には2周、最も辛かったの
は、学校の周りを「走ってい
ろ」との一声、終わりの指示
無き試練は、精神力強化の肥
やし？今でも不思議なのはズ
ルをすると必ずばれたこと。
化学の準備室の前で奥に向か
って「したっ」（有り難う御
座いま・したの意）で1日
が終了。野球とは走る事と、
挨拶と知った中学時代。ちな
みに1日の始まりは「ちわっ
す」（こんに・ちはの意）
だった。今はどうでしょうか？

高校野球部には大学から肩を壊した選手や、島岡御大から特に命を受けたコーチ・監督が来てくださった。枯木・沖田監督である。両監督は野球先進県のご出身で、後年合でおいした折り、「おまえ等野球のことは何も知らなかったな」と一言。都会派野球とは無知の強さか。

島岡御大で記憶に残るのは、「敷布を畳むとき、四隅をきちんと90度にせい、選球眼を養う」とか、当時日本には無かった圧縮バットを大量にアメリカから仕入れ、為に、合宿所がバット倉庫、おかげで当時珍しい圧縮バットを高校

生の分際で使えた。

選抜大会出場の為、「秋季大会で準優勝せよ(優勝は王・早実が確実) 後は高野連役員の俺が何とかする」30回記念枠の増加もあり、その通りと成った。1年生の登録も御大の威光か、その後目にする事が無い。

甲子園の指揮は熱血漢松田龍太郎監督、島岡御大の強力兵器、部員はぶるった。練習は、和泉のグラウンド・大和證券グラウンド・和泉校舎の校庭・水を抜いた後の田圃等々、つまり空き地が有れば何処でも田圃には泣きました。バント練習後のボールは水を吸って

泥まみれ。いつぞやは日大鶴ヶ丘高校のグラウンドで守備練習、ボールが顔を直撃し、

前歯がドバーつと血と共に、曰く「イレギュラーバウンドより監督が怖かった」から。

試合には何時も野木部長のお姿が、「君たちね、これだけ練習してれば負けるわけ無い、後は平常心有るのみ」、選手は野木先生の小指のサインを見ると、ユニフォームのズボンに手を、そして、ン玉が正常の位置に有ることを確かめた。

甲子園への道は遙か遠いが、エネルギーとして狂気が許された時代、(技術×精神力)

プラス運が、明高を甲子園に送り届けてくれた。



第30回選抜高等学校野球大会

三平師匠のご好意

昭和38年卒 三浦昭生

林家こぶ平さんが九代目林家正蔵襲名で賑わっています、こぶ平さんのお父様が林家三平師匠（海老名泰一郎氏）で、旧制明治中学昭和18年卒の大先輩だということはご存知ですか？ かつて三平師匠が母校の行事に出て下さったことがありました。

三平師匠が旧明大記念館講堂に出演下さったのは昭和36年の晩秋でした。当時の明治

高校の明治大学への進学率は一部へ138名、二部に61名という現在のほぼ100%とは比べることの出来ない厳しさでした。昭和30年代の高Ⅲは、大学からの明大中野高校と共通の統一試験を行っていました。そして「学力向上」が叫ばれ生徒会やクラブ活動も午後5時まで、高Ⅲは全員補習と学校命令で決められました。生徒会活動も高Ⅲが十分な活動が出来ないのでこの年から生徒会長は高Ⅱとなりました。その上新校舎（今の1号館）

建設中で十分な成果が修められないだろうと文化祭や体育祭も中止になりその代案として「学芸会」が行われました。その学芸会に特別出演を三平師匠にお願いし実現しました。当時の三平師匠は人気抜群の売れっ子でお時間を頂けたのは大変な事だったと思います。大きな歓声や万雷の拍手で迎えた生徒たちの前で熱演、爆笑の連続であったことと、師匠からの薄謝を生徒会にご寄付頂いたことを思い出します。

明 球 会

硬式野球部OB会

会長 高橋 郁夫（昭50卒）

ホームページ URL <http://o-meiji.com/>
事務局連絡 E-mail: mail@o-meiji.com

夜行列車と博多人形

昭和46年卒 明潮会 小島 隆

カーン・カンカン・コンコン・コン・・・

踏切を過ぎる音が遠ざかる。

九州への修学旅行は、夜行列車だった。転げ落ちそうな寝台に揺られながら、あれこれと想いをめぐらす。旅は支度をしている時が一番楽しい。

「着いたら何すんのかな？ 腹減ったァ・・・」想像するにも退屈するにも時間だけはたっぷりあった。

なぜか博多人形を土産に買

った。ケースに入ったかさばるヤツである。祖母の顔が目には浮かんだのだが、持ち運びには往生した。今なら新幹線で数時間、飛行機ならひとつ飛びで断然速い。旅行中わざわざ人形ケースなんか持ち歩かなくても、宅急便で自分の荷物も一緒に送れる。息子の学校では、旅館宛に大きな荷物は一括して送り、帰りも自宅宛に届いた。でも・・・と思う。便利さと引換えに、私たちは何か大切なものを失ってきたのではないかと。ウンウンと大変な思いを抱えながらじつと時を待つ。そこから生まれてくる時の流れ。坦々と、しかし容赦なく押し流される、あらゆるものの姿。

「持とうか？」

自分より一回り体の大きい親友が、一緒にケースを提げてくれた。心優しい彼は今、この世にいない。

昭和36年卒

総明会
名誉会長

明治大学教授

向殿政男

TEL 03-3701-1691

祝 第41回 総明会総会

明治大学付属明治高等学校應援團OB会

会長 小田川 玉城(昭和25年卒)

ライオン先生との闘いの果てに

昭和50年卒 監 全

幹部学年を終え、高Ⅲとなつて初の練習日にその事件は起きました。

当時高Ⅲは、一学期のみクラブ活動が許されており、所謂隠居みたいな立場で実質後輩達に実権は譲っており、個人的な楽しみとして参加していたと思います。私もそんな気分で、いつものように授業終了後、音楽準備室に出向いたところ顧問より呼び出しを受けた。「珍しいな？」と、訝しげに思いながらも顧問のところへ。

そこには、既に私同様に幹部学年を終えた部長とコンサートマスターが呼ばれたらしく立っていた。私が揃うなり、かなり強い口調でいきなり顧問は、「あなた方三人は、明日からクラブに来なくてよい!!」「以上!」

言われた瞬間、三人は顔を見合わせ一瞬キョトンとしたが、直に「はあ?」、それってクビってこと?」こちらが言葉を発しようとするよりいち早く、「出て行きなさい!!」取り付く島もなく私たちは、その場から離れたものの次第に怒りがこみ上げてきた。誰ともなく「ざけんなよ!」これが前代未聞の三役(部長・

コンマス・指揮者)クビ事件が起きた瞬間である。

さて、何故こんなことが起こったのか?

一言で言ってしまうえば、顧問との不協和音(調和できる人を見たことはありませんが)。数えあげればきりが無い事ばかりで、とてもここで全部を説明できませんが、これには少々説明がいると思われるので、幹部学年当時に遡らねばならない。

現在のマンドリンクラブは、輝かしい賞を取るなど大活躍しておりますが、当時私たちが在籍していたときには賞こそありませんでしたが、他校

から一目置かれる立場にあったことは間違いありませんでした。もちろん歴代諸先輩方も同様です。年にいくつかの大きな演奏会があり、特に二大演奏会のひとつともいえる関東の高校マンドリンクラブが一同に集まる「関東マンドリンクラブの集い」(通称関マン)では毎年トリを勤め、幹部合同演奏では主要ポジションを執る明治高校マンドリンが、今年はどんな曲目を演奏するかは、他校では興味津々注目の的でした。当然そこには、技術的なものもあります。演出など考え、曲目選定に必死でした。だから、その年の流行の曲を追いかけてアレン

ジ・演出に凝るのは必然であり、それこそ事前合宿は、血みどろの練習を重ねておりました。其のかいあってか、我が明治高校の演奏時には会場が満席状態で一曲毎に大拍手を浴びていたものです。

少々自慢話が過ぎたようで。

話を戻して、このような状況で日々の練習を過ごし、特にこの関マンへの参加は、演出効果として意図的に演出を隠したのです。パンフレットに掲載する曲目はごくありふれた曲？で登録し、当日曲目の変更として全曲全く違う曲、しかも当時流行っていた曲やサンバ、ラテン、ロックあり

のアレンジに凝った曲を発表しました。

このことは、実は顧問にも内緒にしており、夏合宿も当然秘密の曲目の練習。事前の練習で全くエントリートした曲の練習をしないのを不思議に思ったんでしょう。ついに関マンの一週間前にバレました。問われた時、「今更練習もしていない曲なんか出来るわけありません！」とつっぱねましたが、夜私の自宅に電話が掛かってきました。演出を変えろ変えないで、かれこれ6時間以上も電話でやりとりしていたと記憶しています。おまけに、この電話が掛かってきた次の日は、休み明けの

実力テストがある日で電話を切った朝方3時過ぎから試験勉強などする気になれず、当然結果は悲惨なものでテストで初の零戦を飛ばしたばかりか、もっとひどかったのは、試験後何故かチータ大先生より呼び出しを受けたことです。ご存知の通り、行くや否やいきなりバチン!!「顧問に逆らうとは何事だ!!」

バチン!!「正直何で知ってるの?今朝の電話のこと・・・。」こんな苦難?にも負けずに演奏会当日は計画通り強行突破!盛大に演奏会は終了した。

当然会が終了した後、顧問から呼び出しを受けたことは

言うまでもありませんね・・・もともと顧問とは意見が合わず、というか歴代もそうであったように無視し続けた事が一番の原因なんでしょう。積もり積もったものが三役同時のクビにつながったものとも今でも思っております。

ライオン先生との闘いはこれだけでは無く、数限り無くありますがそれはまたの機会ということ・・・。

卒業して30年、門外不出であったこの大事件、いまだ鮮明な映像として残っており早くセピア色になって欲しいものです。先生のご冥福をお祈り申し上げます。

俺たちの旅：・明治男坂編

昭和53年卒 川原 均

・月日は百代の過客にして、行きかふ年も又旅人也・
 「明治」生活を私たちの旅とするならばその出発点は73段の男坂。個人的な思い出の始まりは、1月某日。降りしきる雪の中、受験願書提出のために初めて学校を訪れ、注意しながら男坂を下りていくと、上半身裸・裸足の学生が校庭を走っているのが見えた。これが有名な雪の日の裸マラソンであった。正直、受験辞退を考えたが同行した親は硬派な校風にひどく感動し、一方

的に受験を決めてしまった。驚きから始まったこの旅は芭蕉のそれと違い、風流とは無縁の男臭い笑劇であった。時代は昭和50年代初め、ベトナム戦争終結、ロッキード事件と世情が騒然とし、既存の価値観が覆されていく中、妙な落ち着きと静かな焦りの空気が漂い、私たちはシラケ世代というありがたくないレッテルを貼られた。しかし思い出してみると明治の学生はシラケる余裕も無く、少し古い笑劇を演じていた。今は懐かしい鉄拳指導、必ず誰かが寄り道をしてしまう体育の時間の町内マラソン、英語の時間

に何故か“完全武装”、もう食べれないと泣く南志賀合宿、オカマが迷い込んだ文化祭、夫々のエピソードが笑劇を豊かに彩っていた。その豊かさは付属学校であることの大きいかさと、ユニークな先生、生徒の個性によるところが大きかったと思う。今も先生方の顔はそのしゃべり方、授業とともに一人一人思い出せるし、秀才、軟派、硬派入り乱れていた級友の顔もたわいないエピソードとともに思い出せる。そして、その豊かさの背景にあり僕らの背筋を伸ばしてくれたのはあのそそり立つ男

坂の男気ではないかと思っている。

1978年春、高校の卒業式から少しして部室整理のため学校に寄り、夕方これが最後かと思い一気に男坂を駆け上がったら、夜空の彼方から歓声と音楽が聞こえてきた。おりしもキャンデイズの解散コンサートであった。

昭和三十年卒
 第六代生徒会長

田村 正彦

中央医療学園専門学校
 付属整骨治療院院長

TEL 五六〇四―三九七一

明大明治の音

昭和56年卒 斉木麻州男

1980年、高校生活「最後の夏」。私にとって最高の瞬間がやってきた。場所は「普門館」。東京都高等学校吹奏楽コンクール本選の会場である。全ての学校の演奏が終わ

どちらにしても本選に出場しているどの学校も実力をもっているのは確かである。このステージで演奏出来ただけでも凄い事なのだ。

出場しなければ音楽にならない。6学年が一緒に演奏してこそ『明大明治の音』なのである。そんな時に、私は昔の事を思い出していた。

思い起こせば、私が12才、

私が今でも誇りに思っている事がある。それは我が明治大学付属明治高等学校吹奏楽班はメンバーの半数が中学生である事だ。12〜18才までの6学年の構成で演奏しているバンドでコンクール本選に出場した学校は他に無いからである。音楽は一人では成り立たない。誰もが知っている事だ。我が吹奏楽班は中学生が

中学1年生で吹奏楽班に入部した頃の事。最初、私はサックスを希望していた。しかし、先輩から言われたパートはパーカッションいわゆる打楽器である。小学校時代に鼓笛隊で大太鼓を担当していたので、中学からは絶対に別の楽器を演奏したかった。パーカッションの声を聞いた時に目の前が真っ暗になってしまった事

昭和四〇年卒

米山廣昭

昭和三十三年卒

米山武男

昭和二十七年卒

米山耕右

を覚えている。しかし、それが私の学生生活の第一歩を踏み出す事になるとは、その当時思ってもいなかった。なんと中学1年生にもかかわらず吹奏楽コンクールのステージに立つ事が出来たのだ。それも楽器はグロッケン鉄琴である。打楽器なのにメロディが演奏できるのだ。12才の私は感激した。先輩から楽譜を渡されて目を通した、その時だった。またまた目の前が真っ暗になってしまった。な、なんと課題曲にメロディソロがあるではないか。私にできるはずがない、と思ったのだ。

しかし私が演奏しなければ音楽にならない。やるしかない。諸先輩方に超熱血的なご指導を頂いて本番に臨んだ。結果、本選のステージに上がったのである。感動した！それから、鍵盤楽器は私が担当した。しかし、高皿になり担当した楽器はチューバ、金管楽器の超低音パートである。当時、コーチ兼常任指揮者の山本孝先生に抜擢された私は動揺を隠せなかった。わずか3ヶ月しかないコンクールに間に合うのか？初めて手にしたチューバは重く、冷たく感じられたが、やるしかない。先輩方

に仕込まれた『明治の気合い』で毎日毎日練習した。時にはあの男坂をチューバを担いで上り、家でも練習した。まるで中学1年に戻った感じだ。合宿でも休憩時間は山本先生の地獄の様な特訓、個人レッスンを受けた。

そして学生生活最後のコンクールに出場したのである。予選も無事通過した。審査員の講評で「低音パートの響きが大変良かった。」と書かれたのを読んだ時には、最高の気分だった。

それから全員が初の全国大会を目指して練習に励んだ。

総明会 顧問(昭和32年卒・明治会)

山 崎 敬 生



市原企業株式会社 代表取締役
〒299-0102 市原市青柳2-1-23

本当にすさまじい練習量だった。

また様々な場面で演奏した。入学式・始業式・終業式・卒業式・文化祭・体育祭等の学校行事、定期演奏会・野球の応援・応援団との六旗の集い等々、また合宿での楽しく、辛い練習の事等々。そんな事を思い出しながらその時を迎えたのである。

場内スピーカーからアナウンスが聞こえてきた。いよいよである。

『東京都高等学校吹奏楽コンクール、金賞は……』

明治大学付属明治高等学校』

その瞬間、大きな拍手と歓声が耳に鳴り響いた。耳を疑った。信じられなかった。夢にまで見た『全国大会』に出場が決定したのである。高校野球で言えば『夏の甲子園出場』と同じなのだ。6年間、先輩・後輩・そして仲間と共に頑張ってきた、その成果が評価された瞬間でもある。

その後『全日本高等学校吹奏楽コンクール』、普門館で演奏した時、ステージの所々に録音用のマイクが立てられていたのには驚いた。なんと「CBSソニー」のレコーデ

ィング用のマイクだったのである。演奏しながらメンバー一人一人の顔を見ながら感動に浸っていた。本当に素晴らしい経験・思い出が出来たのである。吹奏楽班に在籍して色々な勉強・経験をさせて頂いた。吹奏楽班に「ありがとう!」。そして現役の班員に「頑張れ!」の言葉を捧げた。

『全国大会出場!』。私にとって涙無くしては語れない『高校生活、最高の瞬間』だった。

祝 第41回 総明会 総会・懇親会

吹奏楽班OB会

会長 竹 越 利 之

(昭和53年卒)

祝 第41回総明会総会

明治高校昭和44年卒

男坂倶楽部

祝 第41回総明会 総会

波 の 会

昭和48年卒卒業生一同

代表者 富 永 栄之進

副代表 板 橋 純三郎

評議員 海老根 一 介

尾 崎 幸 平

名 倉 豊

「同期会・クラブOB会報告」

明治大学付属

明治高等学校
明治中学校

明治大学付属

明治大学付属
明治大学付属
明治大学付属

昭和15年卒 明中二六会



4月26日(火)に築地宮川本店におきまして、明中二六会(昭和15年卒)の同期会が開催されました。総明会幹事学年と

して私がご招待を受け、参加してまいりました。あいにくの雨模様でしたが、石村正男氏、加治克己氏、小島保夫氏、島田栄吉氏、杉村尚夫氏、千田義彦氏、田中順一氏、前田和一氏、三笠光人氏が出席され、当時の明治中学校での思い出や、それぞれの進路等についてもお話をいただきました。

当時の明治中学校は鶴沢総明校長先生の下で、大学の付属と言つても明治大学に進学する者より他の国立私立大学や、陸軍士官学校へ進む者が多かったそうです。築地宮川本店の亡くなられたご主人も、明治

中学校卒業後、早稲田大学へ進学した明中二六会の仲間だったそうです。当時の貴重なお写真を頂戴いたしましたので掲載させていただきます。



寺村梱包株式会社

代表取締役 寺村 武二
(昭和26年卒猿楽会)

取締役 寺村 一義
(昭和56年卒)

〒113-0033
東京都文京区本郷2-19-11
TEL 03 (3813) 6686
FAX 03 (3813) 6689

祝第41回総明会総会

猿楽会

昭和26年卒

会長 卯木敏夫

集団で写っているのが、昭和14年卒業前の修学旅行で水戸の偕楽園に行った時の写真です。



8名で写っているのは昭和15年、下村先生を囲む明中水泳部の写真です。この後、昭和18年12月1日に学徒動員により各々陸・海軍に召され、岩田芳雄氏（二番左）は昭和20年フィリピン・バギオで、長尾良作氏（左から3

番目）はバタン半島で名誉ある戦死を遂げました。奥野博司氏は海軍兵科四期会会長で現在病氣療養中、千田義彦氏（二番上）は明中二六会会長、三笠光人氏（右から2番目）は二六会幹事、竹田栄二氏は世話人としてご健在であります。荒木良藏氏（二番右）は復員後消息不明だそうです。

現在、80歳を過ぎて、同期会に欠席される方も増えているようですが、欠席の方の近況報告も出席している方へお配りするなど、幹事の三笠氏の細かいご配慮に敬服いたしました。いつでもお元気で、楽しい同期会

が開催されますようご祈念申し上げます。

文責 紫友会 竹越利之

明治大学監事

明高野球部を甲子園に送る会 会長

山 浦 晟 暉

昭和29年卒

明治高校バレー一部OB会

会長 山口 一磨（昭和27年卒）

監督 山中禎一郎（明治高校教諭）

昭和17年卒 明中一七会

戦時下の昭和17年3月、男坂を巣立った若者達は、時折り声を掛け合い、語っては飲み、歌っては又飲みワイワイガヤガヤ騒いで63年。

とうとう全員80才のスタートラインに並び、明日に向かってヨーイドンという次第。

昭和17年卒

明中一七会 安藤 賢司

昭和十七年卒

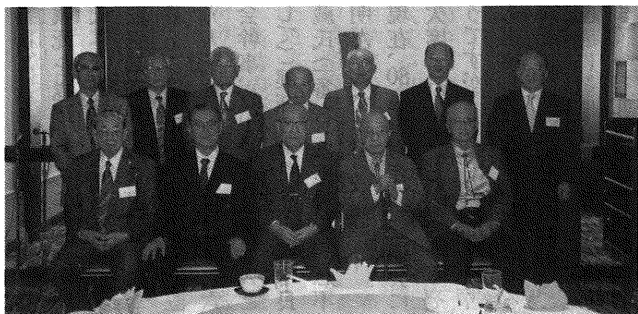
明中一七会

事務局 伊奈葉秀雄・安藤賢司

〒一六〇〇〇一三

荒川区西日暮里一―二五―七

TEL〇三三八九―三五三七(伊奈葉)



若手の会

2005年6月23日(木)、

品川にあるイタリアンダイニング「ピアチェーレ」で若手の会が開催され、大学1年生4人、大学4年生11人、総明会から5人の総勢20人が集まって楽しい一時を過ごしました。大学1年生の荒川君・福田君・室井君・三枝君からは楽しい大学生活についての報告、大学4年生の清水君・吉倉君・下田君・海老沼君・一瀬君・斉藤君からは各自の進

路を、現在明治高校で教育実習中の吉川君・下地君・清水君・竹中君・黒尾君からは、生徒と教員(の卵)の両面から見た明治高校についての報告がありました。美味しい料理と飲み放題で大変盛り上がり、また4年生諸君は今後の同期会結成に向ける第一歩の集まりともなりました。

文責則 茂雄

生徒会本部紫紺クラブ
生徒会本部OB会

会長 三浦 昭生

(昭和三十八年卒)

事務局長

長谷川

裕

TEL五六一六―四三九五
(昭和四三年卒)

昭和30年卒 同期会

昭和30年卒同期会会長

宇田川 雅弘

戦後の復興が急ピッチで進められる昭和24年男坂を下りたすぐ左側の新築二階建モルタル4教室が私達の明中生スタートでした。間もなく生徒会が発足、クラブ活動も年を追うごとに活発になって行き

高Ⅱ高Ⅲの頃には「伝説の黄金時代」と評されるまさに学友と全青春を謳歌した時代でした。クラブや同好会が次々に誕生し、甲子園、インターハイ、関東大会出場等々目覚

しい戦績を挙げたパワーもその時代です。そのかつてのつわもの、今も現役で著名な学友達が4月24日如水会館に恩師、ご来賓と共に約50名が集い懐かしい盛大な会となりました。応援団OB会比留間氏と現役の団長、リーダー長の音頭で豪壮な「嵐の拍手」に酔い、校歌を斉唱、すっかり若返って来年の古希祝会での再会を約し、解散。

ご出席賜りました恩師、総明会会長、専務理事、今期総明会総会実行委員長に厚く御礼申し上げます。

※大場隆之前会長をはじめ当会会員物故者37名全員の名

を元舞台役者石田幹事長が切々と読み上げ全員黙祷、心からご冥福を祈りました。又今回の会合に向け奔走中であつた幹事、弓削多氏が直前に急逝され残念でなりません。

文責 幹事代表 田村正彦



明治高等学校 昭和30年卒

**同窓の友・共に社会奉仕活動をしませんか
駿河台ライオンズクラブが貴君の
入会申し込みを待ってます 連絡は下記へ**

ライオンズクラブ国際協会 330-A地区

元ガバナー 宇田川 雄 弘

(東京練馬LC所属)

●入会についてのお問い合わせは●

TEL 03-3993-5831

昭和34年卒

弁護士 小坂嘉幸

台東区上野 3-17-8
田沼第一ビル4F

TEL 03-3831-6032

FAX 03-3831-6037

昭和38年卒 二年に一会

昭和38年卒業の「二年に一会」です。われわれ同期会は昭和39年に第1回を開いてから会名のとおり、2年に1回これまで一度も欠かすことなく開催しております。

早いもので卒業から42年、還暦を迎える人生の節目の歳になった昨年11月5日(金)に明治高校校舎近くの「ウインズ」で第21回の二年に一会を開催いたしました。代表幹事は西湖秀明氏が務め、恩師の先生方をお迎えして、夫人同伴組も多数参加、昔なつかしい顔、

顔、顔が揃って楽しい一夜を過ごすことができました。

本年は裏の年で同期会は開かれませんが、三浦昭生会長、高橋正侑幹事長、関戸淳一事務局長が中心となり、新しい計画も考えています。三浦会長がいつも言っているように、「同期の仲間は減ることはあっても増えることはありません」60才を過ぎた今、昔を思い出し同期の皆さん連絡を取り合いませんか。この会報の誌面をお借りしてお願いします。

常任幹事を中心に旅行会、食事会、奥方と一緒に夫婦会などなど、開いています。新しい仲間の参加をお待ちして

おります。

「二年に一会事務局連絡先」

〒二三五〇〇五 東京都江東区高橋十四―二十 関戸淳一

TEL 03-3631-2008

FAX 03-3631-2548

来年は第22回目の二年に一会開催年です。毎回代表幹事を決めており、姿卓氏が次回は勤め、一年後の開催に向けて着々と準備をしています。われわれ同期生が総明会の幹事学年をお引き受けしてから16年、第41回総明会の成功を祈念し同期会の報告といたします。

昭和38年卒

二年に一会 服部紀夫



昭和40年卒 明優会

昭和40年卒の「明優会」は5月28日(土)赤坂エクセルホテル東急にて、恩師である元校長村野圭吾先生をお招きして開催した。出席者は後から二次会に参加した方を含めて29名であった。

いつもながら佐野誠君が総支配人をしてのことから、特別に総料理長が来ての豪華なディナーパーティーであった。村野先生より本年が戦後60年目の節目の年であるということ、生徒会誌「過程」

第43号に寄稿した記事のコピーが出席者に配布された。村野先生曰く「戦後60年が経って、ご両親が乗り越えてきた終戦前後をかいまみて、その事を風化させないためには是非共、当時の様子に想いを馳せて欲しい!!」



今年の総明会担当学年昭和53年卒「紫友会」の石黒進三氏、加藤裕之氏

が総明会の案内と寄付のお願いの説明に来席した。ご両人共故田村晴彦先生の教え子ということで暖かく迎えられ、話もはずみ、大いに協力を惜しまないと総明会の準備の苦労をねぎらった。

恒例のビンゴゲームでは、同期の方々が持ち寄った景品を獲得すべく大いに盛り上がった。景品を寄付して下さった方々には感謝いたします。2年後には還暦を迎える年となる同期諸君、健康に留意して元気に集まりましょう。

昭和40年卒

明優会 米山廣昭

昭和40年卒

明優会

事務局

坪田達夫 TEL 03-3947-2431

昭和37年卒
新麹町法律事務所

弁護士 福島啓充

〒102-0083
千代田区麹町3-7-4秩父屋ビル5階
TEL 3234-0511
FAX 3234-0510

昭和44年卒 男坂俱樂部

男坂俱樂部は、毎年1回の総会を開催しております。今年度は、5月14日の土曜日に銀座の「白いバラ」にて開催しました。開催場所については、賛否両論ありましたが、会員40名、恩師として山脇先生、村野先生をお招きしまして盛大に開催することが出来ました。

当日は、紫友会から竹越氏、加藤氏の後輩に参加してもらい写真撮影等のお手伝いをしていただきました。ありがとうございました。

今回は、二次会も同じ場所です中退席もなく恩師を中心におおいに盛り上がりました。

また、今年の総明会ゴルフコンペでは、9名参加で個人賞も含め多くの賞品を頂戴することが出来ました。

今年の総明会総会は、11月20日(日曜日)ホテルパシフィック東京で開催されます。紫友会では、1000名参加を目標におおいに盛り上がっています。微力ながら男坂俱樂部として協賛金協力および同期を多数誘い出席させていただきます。

昭和44年卒男坂俱樂部

会長 福田正知



株式会社 サンリッツ SANRITZ CORPORATION

営 業 品 目 液晶ディスプレイ用プラスチック偏光板、通信機器周辺製品

代表取締役社長 三 上 嗣 治 (昭和43年度卒)

開 発 部 長 島 野 竹 夫 (昭和45年度卒)

〒176-0094 東京都板橋区成増1-30-13

TEL 03-3930-1101

FAX 03-3920-1167

URL <http://www.sanritz.corp.co.jp> E-mail sohmu@sanritz.corp.co.jp

昭和47年卒 四七四七同士酔会

1999年、帝国ホテルで行われた総明会でホスト学年を務めた、四七四七同士酔会です。

この冊子が発行される時期になると、ホスト学年の準備が動き始めた1996年から、本番の1999年にかけての事が、昨日のことのように想い出されます。そして、また今年もホスト学年の後輩諸君が、あの頃の我々と同じように大粒の汗を流して頑張っているのだろうなあ、という感慨と郷愁に心が包まれます。

我々は、卒業と同時に同期会を結成し、卒業した年に第1

回目の同窓会を開きました。その後は、毎年、あるいは2年に1回程の開催が続きましたが、30代に入ると同期の諸君の社会での立場や職場での立場が忙しい時期にさしかかり、回数がぐつと少なくなりました。

余談ですが、風変わりな会名ですよね。名付け親は、故人となつてしまった南島孝司氏。「夜な夜な同期が集まり、酒を酌み交わし、酔っぱらう」と卒業年の「47」を掛けた、シャレでした。国文研究部（これも今は廃部になつているそうです）出身の彼らしい発想でした。

さて、ホスト学年の準備の第二は、母校に奉職している田中徹太郎氏への声かけでした。さら

に、幹事として協力してくれる人たちを集めること。「緒に力を合わせてやろう」という人が六十余名集まりました。人集めのスローガンは2つ、「40才を

過ぎてからの人間関係の再構築」と「お互いがお互いの人生にエールを贈ろう」でした。

資金集めや、諸々の手配、決して順風満帆な航路ではありませんでした、



有能な同志諸君が、適材適所で大活躍、結果総明会史上初となる、大学の理事長、総長、学長「三長揃踏み」達成を含め、430名の出席を得ました。さらには、当日帝国ホテルに天皇陛下が行幸される、というオマケまで付いて大盛会でした。

40才を過ぎて、よくもまあこんな金にならないことに（ならないどころか金と時間がかかる）汗を流せたものだ、とつくづくこのシステムを考えた先輩に感謝しながら、今夜も共に汗を流した仲間（同期）と「夜な夜な酔っぱらって」います。素晴らしきは同級生。素晴らしき仲間達に感謝、感謝。

昭和47年卒

四七四七同士酔会 廣野宏士

昭和48年卒 波の会

昭和48年度（1973年）、

明治高校を卒業した波の会メンバーも50才の声を聞き、また第36回総明会幹事学年を何とかクリアーしてから5年が経過し、それぞれ節目の時期を迎えた感のある面々であります。

本年は第41回総明会ですが、幹事学年での36回総明会の懇親会時には80名以上の48年卒が参加し、大いに盛り上がりました。それ以降、この結束

を大切にしていこうと、波の

会の日（1973年度卒）毎

年7月3日に集合し、旧交を

温めることとなりました。

本年も副会長、板橋氏の尽力

により7月3日（日）、リバテ

イーターにおいて、本年度

幹事学年、紫友会の竹越実行

委員長にも参加してもらい盛

況の内に終了いたしました。

しかしながら、参加者は毎

年減少の一途を辿っており一

抹の寂しさを感じる今日この

頃です。本年11月20日の第41

回総明会、来年の7月3日波

の会総会、多くの皆さんの参

加をこの誌面をお借りしてお
願いいたします。

会 長 富永栄之進

副会長 板橋純三郎

尾崎 幸平

海老根一介

名倉 豊

総明会評議員

昭和48年卒

波の会 名倉 豊

昭和四十八年卒

波の会

海老根 一介

名倉 豊

 魚 清

ふぐ料理・和牛しゃぶしゃぶ
有限会社 おかもと

代表取締役 岡本力三

台東区浅草4丁目35番2号
電話(3874)2390 FAX(3871)5899

昭和48年卒

昭和四十八年卒波の会

株式会社 山口 商店

代表取締役 山口 隆

大田区大森北一十七二
〇三三七六一四八三八

昭和三七卒

柚木法律事務所

弁護士 柚木 司

〒一〇一〇〇四一
千代田区神田須田町一三十一河合九八〇二
TEL 〇三三五二九四一六二九一
FAX 〇三三五二九四一六二九〇



昭和49年卒 翼明会

今年卒業して31年目の同期会は、2月26日(土)新橋にて同期の高津戸氏が経営する「多佳津」において行われました。二二六を合言葉に総勢23名が集まりました。

我々が総明会のホスト幹事を担当して早いもので4年が経ち、月日の流れを年と共に早く感じる今日この頃です。(こんな事を言ったら大先輩に失礼かと思いますが・・・)

我々の学年も今年50代に入する者がほとんどで、話題も学生時代の思い出は、もちろんの事、健康、女房、子供、

両親の話しとつきる事のないあつという間の時間を過ごした楽しい同期会となりました。この会報をご覧の同級生諸君、次回はもっと沢山集まり盛り上がりましょう!!

最後に紫友会の皆様大変御苦勞様です。翼明会も一人でも多く声をかけて11月20日の動員をはかりたいと思います。是非頑張ってください。

昭和49年卒 翼明会
大前 実之

祝 総明会第41回総会

49年卒 翼明会

翼明会役員一同

昭和50年卒 明紫会

2002年総明会の幹事学年で同期が結束してからというものの、年一回の明紫会の総会に一人でも多く参加してもらうべく、いろいろ企画しては集まり、集まってはアイデアを出し合い、とにかく来てくれた仲間喜び、楽しんでもらおうと、昨年は、仲間4人がウクレレを持参しハワイアンを披露したりもした。(その名もオタマジヤクシバンド)

今年も、明高を卒業して30年というめでたい年というか、

そんなに歳食ったのかと思うと、何が何でも大勢集めて30年の大イベントをやりたいという思いにかられ、早速ヒマ

な奴等を集めて(ーじゃない。忙しい奴程よく集まりストレスを発散するのだ)企画を練った。30年にちなんで、でっかいケーキにロウソク30本立てよう。高三当時の歌謡曲をBGMにしよう。恩師の先生を招待しよう。当時を懐かしんで明高ツアーをやる。学ランや体操着を展示しよう。明治の施設を使って安くやる。そんでもって、各クラブの部長や副部長だった仲間にもまず集まってもらいクラブ単

位で声をかけ大勢あつめよう。などなど・・・2週間前までは順調だった。

総会が近づくにつれ、思ったほど人数が集まりそうもない。「やばい!」頭の中に『赤字』の2文字が・・・こうなったら3年前に幹事をやった総明会総会のビデオをDVDにして寄付で穴を埋めよう。いや、あれは一回ビデオにして20数本配ったからもう見る奴はいないぞ。だったら総明会の時作った明治ソングスの裏バージョンに画像をくっつけて『明高卒業30周年記念DVD』を作ろう。あと2週間しかないから無理

だ。いや俺たちにはあと2週間もある。若干2名が徹夜すれば1週間で出来る。「またかよー!」

3、4曲出来ればいいかと思っていたのが、ナント11曲も涙がちよちょ切れんばかりの懐かしい想い出DVDが完成してしまった。

2005年6月4日明紫会総会当日、前日にダビングした20枚のDVDはあつという間になくなり、なんとか赤字は免れた。

ところがそんな事に力を注いでしまったおかげで、当日の懇親会はスベって転んでのはずしっぱなしとなってしまう

った。

今回は、クスグリングスというお笑い芸人？を超低予算で来てもらったが、本来彼女達は、マットの上で相手をくすぐりながら衣服を剥ぎ取って笑い負かすという技を披露し、パンチラありオッパイベろんありのちよつとエッチでセクシーな芸が売物だったのを、打ち合わせの時に、大学の施設でやるし先生や奥さんも来るので、「ちよつとエッチ」はいいけど、セックスを連想させるような内容はだめ。3年後に明高が男女共学になるのをテーマに、セーラー服とブレザーとどっちを制服に

選ぶかのクスグリ対決にしよう。」と決めた。が、常時モロ出し、どこまで過激になれるかが当り前の彼女達もいつもと勝手が違い、戸惑いをおくせず大変よくスベってくれたのである。しかし一瞬、先生や先輩方の目が釘付けになったのも我々は見逃さなかった。

てな具合で今年の同期会もやつと終わり一段落した訳だが、後から、ああゆうのは好きじゃないとか、もつとこじんまりとやりかったとか（今年は30周年記念つつてんの！）

賛否否片論の声があちこちと
...



エンターテナーぞろいの我々幹事としては、言われる前から反省の毎日で、俺たちがあまり表に出るとついやり過ぎしてしまうのでそろそろ奥に引つ込もうかなどと話していると、仲間のゴツチから同期会を開いた時点でもうすでに成功なんだよと励まされた。

そうだ。同窓会や同期会を開いた時点で成功、仲間が集まった時点で成功なんだ。

また、来年やるべし。

昭和50年卒 明紫会

事務局長 窪寺 弘匡

昭和51年卒 明々会

怒涛の総明会幹事学年から早や2年、明高魂が次々と各幹事学年に引き継がれていくことに喜びと安堵を覚える今日この頃、我が明々会の活動にも落ち着きがみえるようになりました。その活動の一端をご紹介しますいただきます。

2004年7月24日に上野の地において明々会総会・懇親会を行いました。保坂先生・清水先生をお迎えし、会員35名が参加、総明会から関谷専務理事・則組織委員長もご出席いただき大盛況でした。翌

年も7月頃に総会を開くことを決定して、おいしい焼き肉に舌鼓を打ち、大いに酒を酌み交わしました。清水先生には二次会（大カラオケ大会）にまでお付き合いただき、更なる楽しい時間を過ごすことが出来ました。

2004年10月16日に我が幹事学年の時の総明会総会において記念講演をしていただいた吉田義人氏を囲む会を行いました。この会は明々会の公式行事ではございませんでしたが、講演にて熱き思いを語っていただいた吉田氏を慰労する会を行うことは我々の切望するところでした。ご講

演当時、ラグビーのトップリーグの福岡サンックススポーツマンに在籍していた吉田氏も選手引退を決意し、2004年3月28日の引退試合（全早稲田大学VS全明治大学 我が有志多数観戦）を終えると同時に横河電機チームのコーチに就任、コーチングを学ぶためのフランス留学を終えたところでございました。これを受けての囲む会の実施となり、ラグビーファンの佐久間総明会会長と内田茂氏（当時：総会委員長）にもご参加いただき、吉田氏からの貴重な体験談を堪能いたしました。

誌面の都合上、その他の活

動の詳細は記せませんが、総明会役員会やゴルフ大会などの行事への積極的な参加の協力をさせていただいております。幹事学年の大役を終え、わだかまり無く、同期の仲間と集うことが出来て、我が明々会の活動が末永く続く事を確信しつつご報告申し上げます。

昭和51年卒明々会事務局

上野 雅宏

昭和四三年卒
竹川忠芳法律事務所

弁護士

竹川 忠芳

〒100-0133 千代田区霞ヶ関三二一六五
電話 二五〇四一一三〇八
FAX 二五〇四一一三〇七

昭和52年卒

男子校根性組物語

昨年11月20日をもってこれまでの同期会名を「ブリリアントクラブ」から「男子校根性組」と改名しました。何故と思われる人も居ると思うので経緯を簡単に説明します。

昨年、第40回総明会の幹事学年の大役を果たした訳ですが、立ち上げは順風満帆とは程遠いものでした。クルーは僅か3名前後しか集まらず、方針も方向性も決まらず、総明会の全体像は見えず、まる

で羅針盤の無いままゴールが決められた航海に船出してしまったドンキホーテでした。

ブリリアント号の遭難は火を見るより明らかな悲惨な状態で、幹事学年を乗り越えたどの年代の先輩からも心配される程でした。

新年早々にこれでは遭難すると危機感を募らせたメンバーが、全同期に発信したSOSを契機に「えー？そんなに困っているの！」「一体何を面倒なことをやっているの？」と一人また一人と同期が集まり、善後策を協議し

ているうちに、「赤字になっ

たら幹事学年負担!」「幹事学年は総明会のお手伝い!」

「『会報・総会の企画も総明会側主導では!』等の無責任な発言に翻弄されていることに気がつきました。もしそんな総明会なら幹事学年を降りる覚悟でOB60余名が出席する評議員会に臨んで質した結果、誤解だったことが解り、更にその後の3ヶ月間先輩たちと喧々諤々の討議を重ね「主役も企画も幹事学年主導で、積極的にやって良い!」が総明会の基本スタンスであるこ

とを得心しました。

根が素直な我々は、

「何だよーそんなことであればもつと解りやすく説明してくれば良かったのに!」と合点承知の介でエンジンがかかり、それまでの「笛吹けど踊らず」から、遅れを取り戻すべく猛ダッシュ。

瞬く間にテーマは「質実剛健」、会報形態は「冊子」、マンネリOB会便り何のそので、特集「男子校根性物語」を組もうと方針・方向性・企画を決定し、総明会理事会のコンセンサスを得た我々は、

「一丁やってやるかー！」の勢いで、記事集めるぞ！・寄付金（広告）集めるぞ！・総会企画は何にする？といきなりアクセル全開。

なにしろ先立つものが少ない赤貧なブリリアント号の我々は、それぞれの役割分担を決め、グビグビ呑む酒を肥やしに、手漕ぎオールで一氣にゴールへと完走した次第です。とにかくへビーな6ヶ月短期決戦でしたが、終わってみたら、一段と母校が好きになりました。

いろいろ格好いいこと言っ

てるけど、いざ取り組んだ我々の活動状況は、睡眠不足で意識朦朧になるは、仕事は後手回しになるは、前日打合わせの内容は呑んだ酒と共にすっかり忘失するは、他愛も無いことで同期同士ムキになるは、先輩からのちょっとした質問にフリーズして口パクになるはで、職場では決して見せない高校時代そのままのアナログで不器用で鈍臭い心の通う素顔の同期が居ました。

「嗚呼、懐かしい古い顔！」

今更格好なんてどうでもよく、今後心の通う素顔の同期を増

やしていこうという主旨で、スマートな「ブリリアントクラブ」からひと皮剥けた「男子校根性組」に改名することになりました。

今後同期会を、母校を振り返った時の「帰艦」として盛り上げ、総明会はその「母港」と位置付け俺たちの母校明治高校の発展に寄与して行きたいと思えます。同期の皆さん、今後とも宜しく願いします。

昭和52年卒 男子校根性組

局長 小嶋真作

祝 第41回総明会 総会・懇親会
昭和51年卒

明々会

ホームページ：<http://meimeikai.s14.xrea.com/>

豆菓子・おかきの専門店
有限会社 青山但馬屋
代表取締役

太田垣政紀

〒107-0061 (昭和五十二年卒明々会)

東京都港区北青山二丁目十一

電話 〇三―三四〇一―二八四三

FAX 〇三―三四〇四―六六三一

M21の同期会

2005年3月24日(木)

明治大学リバティータワー23階で、明治高校を2001年3月に卒業したメンバーの第一回同期会が開催されました。当日は80人を越えるメンバーが集まりました。

幹事役の大橋君の司会で、公認会計士現役合格の村田君、司法試験現役合格の横田君、ボクサーとして活躍中の石井君、各自の就職先の披露と、

同期の近況を肴に大変盛り上がった会となりました。会の締めは応援指導班班長だった吉川君のリードで校歌を高らかに歌いました。



祝 第41回総明会総会

昭和45年卒

獅子の会

祝 第41回 総明会 総会

昭和46年卒

明潮会

昭和四十四年卒
日野旭堂株式会社

日野憲一

〒一一一〇〇五三
台東区浅草橋三一十五
電話三八六一八九九五
FAX三八六一八九九五

明球会・硬式野球部OB会

春4回、夏3回の甲子園出場を誇り、過去に8名のプロ野球選手を輩出している硬式野球部のOB会は、その名称を『明球会』と称し、現在、高橋郁夫（昭和50年卒）会長以下、戦前卒業の大先輩から平成卒業の現役大学生まで、その歴史と伝統を継承してきた約400名の会員が全国（海外にも）に拡がっています。

明球会の最大の目標は、硬式野球部の甲子園出場。そして、現役支援の活動をとおして明治高校の学生であり、硬式野球部の部員だという自信

と誇りを身につけてもらうこと。その為に、各方面で活躍する幅広い世代のOBが、自身の学んだ「人間力の野球」を次代に伝えるべく活発なOB会活動を展開しています。



定期総会の開催は昨年の会則改訂（事業年度の見直し）により、3月から6月に変更されましたが、例年どおり活動方針・予算・現役支援策などが青春を謳歌した野球小僧たちによつて、和やかな中にも熱のこもった討議が行われます。

また、一昨年からはIT時代に呼応して、明球会ホームページ <http://o-meiji.com/> も開設し、現役活動報告を含めて広く内外に情報を発信しています。更に、昨年からは夏季選手権大会へ臨む選手・応援団員を激励する「出陣式」を新たに発足した部支援団体を「明治高校を甲子園に送る会」、常に良きパートナーシップの

「応援団OB会」との三団体の共催で実施し、現役とOBとの積極的な交流を学校関係者、ご父母とのご協力の下に実現させています。

なお、現在OB会より硬式野球部監督、中学野球部コーチが学校の委嘱を受けて指導者としてお手伝いをしています。

都内私学の名門に列して、一方にまた高校野球の強豪校としてその名を中央野球界に留める明治高等学校硬式野球部。OB会活動は今、待望久しい甲子園出場と共に完結する歴史と伝統の再構築活動の真っ只中に在ります。

明球会 事務局 後藤 勇三

水泳部OB会 明水会

プールのない水泳部物語

明高にはプールがないのに水泳部があります。平成初期のバブリーな時代、明高水泳部は神宮プールや千代田体育館、代々木体育館などを転々として一般客に混じって泳いでいました(当時、東京体育館は改築中で、辰巳体育館はまだありませんでした)。イケてる女子校と合同練習、という夢のような機会がありました。泳ぐのが速い先輩方に勝てるはずありませんでした。予算不足のためプールのない日が多かったです。そんな時は、清水

門でスキー部とレディーボーデンを賭けてサッカーしたり(勝利のアイスを我々後輩は口にできませんでした)千鳥ヶ淵でボートを浸水させて怒られたり、校舎の周りでドロケイ(泥棒と警察という遊び)をして壁をよじ登って落ちて怪我したりしました。男坂のトレーニングでは、4段抜かしで駆け上がり、2段抜かしで降りていた(足が長かった?)ところ、1段ずつキチンとやれ、と言われて太股をピチピチ叩かれてハードでした。そんなこんなで鍛えられた? ことにより、マラソン大会では途中で腹が痛くなったけど根性で2位になり、体育祭の鉄人レースでは3年間勝ち続ける

ことができました。

さて、夏が終わり(水泳部の夏合宿、明大生田プール等については、各世代のネタが多いので、またの機会に!)1年の締めくくりは9月の千代田区大会です。試合前の練習時間にプールは白く濁ります。筋肉痛の選手がオロニンやラブを塗って泳ぐからです。ほとんど泳げなかった下級生も、それなりの選手として参加します。学校にプールのない明高が、プールのある他校とい

という奇妙なつながりで、明水会は親子程も年の離れているOB同士が分け隔てなく語り合えるいい雰囲気が続いています。

平成4年卒 中村光春



吹奏楽班OB会報告

5月21日(土)に水道橋「柳字」におきまして、平成17年度OB総会が開催されました。例年2月か3月に開催していましたが、今年は、会計年度(1月1日～12月31日)を4月1日～3月31日の変更に伴い5月に開催することになりました。

当日は、内川勇吉様、天下井孝之様(元明治高校事務長)、顧問の鈴木正人先生にもご出席いただき、西調布移転前に

男子校として何とか全国大会に出場できるよう現役諸君を応援しようと盛り上がりました。また、平成12年卒の福川伸陽氏が、史上最年少で日本フィルハーモニー交響楽団の主席ホルン奏者に抜擢されたというビッグニュースもあり、若手の活躍に刺激を与えられました。

吹奏楽班のOBは卒業後も楽器を続けている人が多く、クラシック界に限らず、ジャズの世界にも輩出しておりますが、4年後の第50回記念定期演奏会では、現役とOB

の合同演奏会を実現したいと思っております。OBの皆様、今から楽器を取り出して練習してみませんか。総明会総会当日も、懇親会におきまして、校歌、応援歌の演奏を吹奏楽班OBで担当いたしますので、是非、楽器を持ってご参加ください。

会長 竹越利之

昭和四十四年卒
有限会社す吾六
家中 勉

〒130-0021
墨田区緑四一九一
〇三三六三三三三三

上陽テクノ株式会社

代表取締役

阿部正行 (昭和40年卒)

千代田区外神田6-10-11
TEL 03-3834-1329

昭和四十五年卒 獅子の会
総明会 常務理事
北島産業有限会社

代表取締役 **北島一弘**

〒120-0033 足立区千住寿町三五二
TEL 三八八一六二七
k2@kitajima.biz-web.jp

放送班OB会報告

放送班OB会のうち、昭和53年から昭和61年卒業生を中心とした有志で、恩師 故田村晴彦先生の命日（5月17日）

にあわせ毎年5月の第3土曜日に先生の眠る港区三田の長久寺へ墓参りと懇親会を行っています。これらのメンバーで、田村会を結成し毎年の恒例行事として、引き続き墓参りを実施しています。

今年は、5月21日には昭和53年から58年卒業の4名が参加して無事墓参りを済ませました。先生に、それぞれの思

いを報告した後は、例年通り懇親会へとなだれ込みました。今年も昨年に引き続き麻布十番の焼き鳥屋へ。二次会には墓参に参加できなかった2名が合流してビートルズを聴きながら懇親を深めました。

この懇親会で、衝撃の事実が判明しました。昭和53年頃ご卒業以降の方におなじみの明中、明高の一風変わったチャイム。どうしてこんなチャイムなのか不思議に思った方は非常に多いことと思います。

先輩曰く、昔は、ブザーが使用されていたそうで、1号館1階にあった放送室の壁にかけてあったチャイム。今は

使っていないチャイムと聞かされた、とある班員が、音を聞いてみたくなって中のギアを動かしてみたそうです。それから数年後、校内でチャイムが使用されることになり、あの個性的なチャイムが鳴り響いたそうです。今となつては、明治らしさ(?)の二つと感じていますが皆様がいかがでしょうか？

さて、放送班のOB会では、インターネットの掲示板や、メーリングリストを活用して情報交換をしています。掲示板は、

<http://8630.teacup.com/mbc/bbs>です。またメーリングリスト参加希望の方は<http://groups.yahoo.co.jp/group/tamurakai/>の

「グループへの参加(自動処理)」から手続きをしていただくとともに、tamurakai-owner@yahoo.co.jpへご連絡をお願いします。

放送班OB会 宮田

登録商標 ゼイタク煎餅
東京名物 重盛の人形焼

明治高校PTA顧問
明治白駿会

重盛元也

〒一六〇〇〇三
荒川区南千住二一三四一四
電話 (三八〇二) 六八三〇

『さんま会』活動報告

私が高校1年当時、生物部は月曜から土曜日まで、毎日研究？活動をしていたが、木曜日だけは、部長の桜井氏の発案で皇居1周ランニングをして、気分転換を図っていた。そのためか、タレント揃いのだろう、運動会クラブ対抗リレーに於いて、文化部では唯一生物部だけが決勝レースに出場した。

また、シュノーケルを付けて、一日中海に浸かつてはたくさんの生物を採集して来る

者や、ボートでブランクトン採集が得意な者・・・

そんな個性派が揃う、樋山先生を囲む会『さんま会』は生物部OBを中心に毎年春に開催しております。さんま会が復活して、今年の4月10日で6回目になりました。毎年、会うのに話が尽きないのです。これもひとえに樋山先生の人望なのでしょう。樋山先生に会いに来ませんか。大歓迎です。連絡先

〒二三一〇〇四一

東京都墨田区八広二一―一四

TEL 03-336-3341-93

常任幹事昭和46年卒 清水 稔

追記 生物部は文化研究部です。研究報告は次号会報で行います。疑っているでしょうけれど。



厨房のアメニティを創造する
津守興業株式会社

代表取締役 津守 徹
(昭和51年卒明々会)

〒332-0001
埼玉県川口市朝日5-5-22
TEL 048-222-6187
FAX 048-222-8584

祝 第41回総明会総会

明物会

明治高校物理部OB会

どうこう会について

ごとう会は、退職された後藤朋智先生（化学）と美恵子夫人を、当時の教え子たちをはじめとするお世話になった者たちが毎年5月10日（ごとうのひ）にお呼びして歓談を楽しむという有志の会です。

後藤先生が退職された後から始まりましたこの会も今年で10回を数えることとなりました。10回目の今年も、5月10日に銀座クルーズ・クルーズに30名近くの人が集まりました。

今年は奥様の美恵子夫人が

体調を崩されて欠席されたのが残念でしたが、（やさしい

奥様のファンは多く、先生よりも奥様に会いたいという不埒な元生徒もいるくらいです）

現役時代と変わらぬ後藤先生の軽妙洒脱な挨拶に会場が沸き、多くの方たちの後藤先生にちなむ思い出話に盛りあがりました。

今年も後藤先生を囲んで、おいしい食事と酒に舌鼓を打ちながら楽しいひとときを過ごすごことができました。これも多くの方々のご尽力のおかげと感謝しております。あり

がとうございました。

来年の5月10日も、後藤先生ご夫妻をはじめ多くの方たちの元気なお顔を拝見しながら歓談したいと思っています。

なお、この会は有志による手作りの会のため十分にお声をかけきれていないというくらいがあります。もしこの文章を読まれて、来年のごとう会に出席されたい、という方がいらつしゃいましたら、事務局（090-25330189・大西）までお問い合わせください。

文責 大西静士郎

（昭和52年卒）

株式会社 シティ・ハウジング

代表取締役 佐藤 仁

（昭和39年卒）

本社 東京都大田区西糀谷4-28-14

TEL 03-3742-7607

FAX 03-5705-8097

E-mail: jinsato@cityhousing.co.jp

糀谷本店・蒲田東口店・大森店・雪が谷店

第41回総明会 御寄付者一覧

◎総明会行事

チャリテイルゴルフコンペ参加者有志

金九万四千円

評議員会・班部OB懇親会参加者有志

金十一万二千元

明朗会参加者有志

金四万四千円

◎学校関係

白駿会有志一同様

金七万三千元

白駿会会長金井靖雄様

金二万円

応援団ご父兄有志一同様

金二万一千円

◎同期会・クラブOB会その他

紫讃会 (43年卒)

金十一万九千元

明々会 (51年卒)

金十万九千十円

明紫会 (50年卒)

金十万五千元

獅子の会 (45年卒)

金十万二千元

男坂俱樂部 (44年卒)

金八万八千八百五十円

男子校根性組 (52年卒)

金八万四千元

明優会 (40年卒)

金五万七千元

明高会 (52年卒)

金五万円

ごとう会

金四万六千元

波の会 (48年卒)

金四万三千元

応援団OB会

金三万三千元

明水会 (水泳部OB会)

金三万三千元

明球会 (硬式野球部OB会)

金一万円



jewelryinn soles
ジュエリーイン ソール

靴用品 総合商社

荒川産業株式会社

51年卒 取締役社長 前田 稲一郎

<http://www.arakawasangyo.co.jp>

昭和四十七年卒
五木田・三浦法律事務所

弁護士

三浦雅生

〒104-0061

中央区銀座五十一一五
第一御幸ビル四階
電話 三五七五〇一九〇

◎個人

金十万円

中田 貢弘(37年卒)
大野 和彦(53年卒)

金三万円

川原 均(53年卒)
茂垣 徳和(53年卒)

金二万円

安藤 賢司(17年卒)
藁谷 豊(44年卒)
服部 雄二(44年卒)
吉田 耕太郎(45年卒)
大西 静士郎(52年卒)
秋元 龍馬(52年卒)
吉田 佳弘(53年卒)
飯野 樹生(53年卒)

瀬川 卓男(53年卒)

金一万二千元

齊木 麻州男(58年卒)

金一万一千元

岡田 基宏(59年卒)

金一万円

高村 光昭(37年卒)
中村 正容(43年卒)
比留間 竹郎(45年卒)
内田 茂(47年卒)
廣野 宏士(47年卒)
戸張 毅(47年卒)
山口 隆(48年卒)
板橋 純三郎(48年卒)
長妻 俊明(48年卒)
大前 実之(49年卒)

吉田 正一(49年卒)

佐藤 眞弘(49年卒)

岡本 雅仁(51年卒)

安房 政雄(53年卒)

斎藤 充弘(53年卒)

大橋 政人(53年卒)

近藤 成明(53年卒)

富永 博幸(53年卒)

白崎 明彦(53年卒)

中村 利光(53年卒)

並木 理人(53年卒)

市江 義治(53年卒)

奥田 克己(53年卒)

渡辺 和人(53年卒)

塚本 孝男(53年卒)

田島 義久(53年卒)

田中 秀和(53年卒)

金九千元

宮下 守正(48年卒)

金八千元

土肥 誠・加藤 和人

池原 正夫(53年卒)

金五千元

総明会役員

川嶋 聖次郎(49年卒)

金三千元

布施 義男(52年卒)

佐野 敦司(52年卒)

金二千元

朝倉 一寿(54年卒)

祝 第41回 総明会総会

明治高校卓球部OB会

明卓OB会

会長 高橋正侑(昭和38年卒)

昭和43年卒
齋藤会計事務所

税理士 齋藤昌照

〒231-0023
横浜市中区山下町194外丸ビル3F
TEL 045-664-4175
FAX 045-664-4177



代表取締役

伊達忠伸

株式会社 丸光商店

〒170-0003

東京都豊島区駒込2-9-7

TEL03-3949-7688

FAX03-3915-2114

URL: <http://www.akari.co.jp>

E-mail: marumitsu@akari.jp

エーゼット株式会社

服部 洋一(昭和41年卒)

服部 雄二(昭和44年卒)

大道寺和幸(昭和44年卒)

〒101-0025

千代田区神田佐久間町4-22

TEL 03-3865-9577 FAX 03-3865-1162

「建築のことなら!」

ワイシー企画 株式会社

代表取締役 藁谷 豊

(昭和44年卒)

所沢市緑町4-37-13

電話 04-2923-3381

FAX 04-2923-3399

東京都中央卸売市場 北足立市場
株式会社 千権
代表取締役

國井孝重

〒121-0836

足立区入谷6-3-1
電話 3857-7261

喫茶
ペガサス

後藤義明 S44
フェンシング部

Clarion

後藤勇三 S50
硬式野球部

祝 第41回 総明会 総会・懇親会

四七四七同士酔会

昭和47年卒一同

祝 第41回 総明会 総会

昭和50年卒 明紫会

会長 近藤 敏彦

副会長 吉武 孝生

〃 須藤 武夫

事務局長 窪寺 弘匡

ホームページ <http://meiji.cside2.jp/>

有限公司 太陽精器製作所
代表取締役
世古俊之
(昭和五十年卒)

大田区大森西七-2-10
TEL 03-3761-1982

結城法律事務所

結城康郎

(昭和42年卒)

〒105-0001

港区虎ノ門2-6-4

第十一森ビル10階

TEL 03-3506-1151

FAX 03-3506-1152

e-mail: yuuki-ko@bi9.so-net.ne.jp

竹澤保険事務所日本興亜損害保険株式会社 代理店
日本興亜生命保険株式会社代表 **竹澤 啓**

〒134-0084 東京都江戸川区東葛西9-20-3

TEL 03-3675-9955

FAX 03-3675-9922

昭和43年卒

株式会社 ホソヤ

代表取締役

細矢 日出男

〒104-0042

東京都中央区入船3-9-1 第2細矢ビル

TEL 03-3551-0725

FAX 03-3551-0748

昭和四一年卒

**41
明友会**

昭和49年卒

**坂政合板株式会社
マーカム株式会社**

代表取締役

坂上 真啓

〒424-0045

静岡県清水市東大曲町8-36

TEL 0543-66-1155

昭和三九年卒

加藤一也税理士事務所**加 藤 一 也**

東京都豊島区巢鴨3-25-8

第2扇屋ビル

電 話 03-3910-8683

明治大学付属明治高等学校
昭和49年卒**小林総合法律事務所****弁護士 小林 信 明**

〒102-0083 東京都千代田区麹町1丁目6番9号

DIK麹町ビル3階・4階

TEL (03) 3238-8515 FAX (03) 3238-1231

URL <http://www.law.gr.jp>

茅原ベルト株式会社

代表取締役会長

茅 原 誠 也

(昭和三二年卒)

〒101-0053
千代田区神田美土代町十一番五
TEL 03-3131-9176 四二

明治高校報告

◎第57回卒業証書授与式

本年3月10日(木)に明治大学アカデミーコモン3階 アカデミーホールに於きまして、2004年度明治大学付属明治高等学校の卒業証書授与式が開催され、235名の卒業生をお祝いいたしました。明治高等学校の卒業生総数は14,003名となり、旧制中学校の卒業生を合わせると17,000名にも及びます。総明会役員も出席され、総明会賞を6名の卒業生に贈りました。

◎国家試験合格者

2004年度の国家試験合格者が発表され、本校OBが以下の通り合格いたしました。

司法試験合格者 横田卓也氏
(法学部4年) 三神光滋氏(1987年本校卒法卒)

公認会計士二次試験合格者

村田俊祐氏(商学部4年) 青木孝仁氏(1999年本校卒商卒) 明石直樹氏(1998年本校卒商卒)

おめでとうございます。今後のご活躍を期待しております。

◎明治高校出陣式

2005年明治高校出陣式を本年6月18日(日)明治大学アカデミーコモン2階のビクトリーホールで開催いたしました。応援団OB会、明治高校を甲子園に送る会、明球会(硬式野球部OB会)が共催し、校長先生をはじめ、明治高校PTA、硬式野球部父母会、応援団父

母会、総明会役員等、約200名が参加いたしました。応援団長の大室歩君から硬式野球部主将の角田隆悟君へ、必勝祈願の千羽鶴が贈られ、校歌を高らかに歌い士気を高める事ができました。



◎第87回全国高等学校野球選手権大会 東・東京大会

明治高等学校硬式野球部の今大会の戦績は、第二回戦7月14日(土)神宮球場に於いて大東学園に7-0でコールド勝。第三回戦 7月17日(日)江戸川球場に於いて世田谷学園に2-6で惜敗。残念。春の大会、また来年の夏に向かって新チームで動き始めました。みなさんも更なる応援をよろしく願います。

◎高校バレーボール部関東大会出場

本校高校バレーボール部が43年ぶり8回目の関東大会出場を果たしました。詳しくは次ページで。

明治大学付属明治高等学校 バレー部関東大会出場について

バレー部顧問 山中禎二郎

本校バレー部は、関東大会東京都予選でベスト8に入り、6月4日(土)5日(日)に行われた関東高等学校バレーボール大会に出場しました。昭和37年・9人制で行われた最後の大会以来、43年ぶりの出場です。

過去にインターハイ(1回)や関東大会(7回)に出場していたバレー部も、9人制から6人制に移行してからは出場には至っていませんでした。故松枝正弘先生により創部されたバレー部を、平成2年、先生の御退職により私が引き継ぎましたが、近年のバレーボール人気低迷により部員が減少していまし

た。中学生があまり入部しないことが続き、高校からバレーボールを始める生徒が多く、なかなか成績が残せない時もありました。しかし、成績が残せなくても頑張り続けた生徒たちが、今回の関東大会出場の基礎を作り上げてくれたと思います。

関東大会出場という目標に向けてチームを作っていく中で、実績のないチームゆえに強豪校に名前負けしている現実を感じましたが、他県の実力のあるチームと試合を重ねることにより、自分たちにも出来るという意識が芽生えました。生徒一人一人に自信がつくとともに、「よいプレーをしている自分」、「目標を達成している自分」をイメージ出来ることで、更に強いチームに変化を遂げることができま

した。春の高校バレー予選では、東京都代表で出場した関東第一高校をあと二歩のところまで追い詰めましたが惜敗しました。しかし、「すばらしいプレーで体育館のほとんどの観客が我々を応援している」という目標を實現でき、これがかなりの自信と意識の高まりを呼ぶことができました。

関東大会東京都予選では、ベスト8・関東大会出場を決める戦いで日本大学第二高校と対戦しました。第1セットは本校の力が爆発し、25―17で圧勝。第2セットは日大二高も両エースが調子を取り戻し二進二退のゲーム展開で、終盤リードされたが落ち着いたプレーができ、逆に相手のミス誘い27―25、セットカウント2―0で関東大会出

場を決めました。

関東大会では、高校3年生が修学旅行帰京後すぐの試合だったこともあり、千葉県代表・八千代松蔭高校に23―25、24―26で惜敗しました。しかし、今回の出場により本校に「我々でも出来る」という希望を与えられたことと、次に続く中学生に目に見える目標を示せたことは大変大きなことだと感じています。

今回の関東大会出場は、OB・教職員・保護者の支援があつて実現できたことだと感じています。皆様深く感謝致します。

また、今後バレー部は更に目標を持って進んでいくとともに、他の班部活動と切磋琢磨しながら本校が発展することを願います。

祝 第41回総明会総会

明治高校昭和43年卒同期会

紫 讃 会

祝 第41回 総明会 総会

柔道部OB有志

サンマル会

菊
本
哲
也

昭和
四十
一年
卒

祝 総明会第41回総会

明 水 会

明治中学・高等学校水泳部OB会

会長 村 嶋 大 三 郎

(昭和34年卒)

祝 第41回 総明会総会・懇親会

明 誠 会

(昭和54年卒)

第42回総明会総会幹事学年

マイケル&マック

東洋医学のマエストロ

鍼 医

松 本 明 久 (和臣)

(昭和44年卒 男坂クラブ)

TEL 047 (336) 0763

<http://t.v7.com/michaelmac/>

昭和五十六年卒
硬式野球部OB
須藤司法書士事務所
司法書士 須藤 貢一

〒一三五〇〇四六
江東区牡丹二一九一六一九一四
TEL〇三三六四三二一六五〇

税務・会計・経営・会社設立

森会計事務所

税理士行政書士 森 敏 孝

(昭和37年卒)

税 理 士 森 正 雄

事務所 〒229-0037 相模原市千代田3-1-17
TEL042(758)1933(代) FAX042(758)3754
自 宅 〒229-0037 相模原市千代田6-4-8
TEL042(758)3729

昭和三十九年卒
前島法律事務所
弁護士

前島 良彦

〒一〇七〇〇五二
港区赤坂三二一八一二
第1三州ビル3階
電話 三五八五一一七八九
FAX 三五八四一一二六九五

中華ファミリーレストラン



孫悟空

細田店

葛飾区細田1-15-6
Tel.(03)3650-0059

行徳店

市川市入船1-27
Tel.(047)399-0059

新村秀男 (昭和42年卒)

安心して食べられるドッグフード

Dr. PRO.

ドクター・プロ

昭和37年卒 吉田信行 昭和38年卒 増田利明

東京都葛飾区西新小岩4-37-9 (〒124-0025) TEL03(3694)2710

第6回明朗会報告

平成17年9月3日(土)第6回明朗会が、錦糸町の蕎麦処「そばの里 みつまさ」にて開催されました。落語で笑った後、蕎麦で一杯ツルツルと暑さと不景気を飲み込んだじやいました。

噺家紹介 三遊亭金時 師匠は、昭和61年東海大学を卒業、そのまま父上の四代目三遊亭金馬師匠に入門、平成10年真打ち昇進、多数のテレビ・ラジオ出演をこなし、N

HKテレビ小説「私の空」では役者デビューもしちゃったそう。平成16年芸術祭演芸部門新人賞、今年の国立演芸場花形演芸大賞銀賞受賞。



軽快な口上にのせられて行ってきた錦糸町。木戸銭払って「みつまさ」の暖簾をくぐれば、そこはもう高座の前、金時さんのまん前で落語「らくだ」を拝聴しました。巷では漫才ブームがはやっていますが、まさに話芸の落語、それもこんなに目の前で楽しめるなんて、懇親会も含めニコニコ、ツルツルの楽しい時間をすごせました。来年は皆様ものぞいてみませんか。

明朗会 企画第2弾 六大学野球観戦記

今年は東京六大学野球 伝統の対早稲田戦の応援観戦を致しました。春のリーグ戦優勝の早大を倒すのは我が明治以外なしの意気込みで応援に臨み、「紺碧の空」も駿河台に浮かぶ白雲の引き立て役でしかありません。久しぶりに「エンジの旗」をなぎ倒しながら、現役若人のエネルギーを吸収し、秋風さわやかな中、野球観戦の一日でした。

我等の大先輩 (平成十七年六月二十七日毎日新聞掲載)

学校と私

子どものころは本当に、古里の福岡・筑豊地方で言う悪そう(いたずら)坊主。勉強は一つもせずに、しょっちゅう先生に怒られていた。

それでも学校には毎日行っていた。6年間皆勤ですよ。朝めし食って学校で弁当食って、夜は家族で食卓を囲む。こういう生活の基本が人間にとって非常に大事なんです。

小学校を終えると、近くに悪そうを入れてくれる公立学校がなかった。それで隣の飯塚市の商業学校に進んだ。面白いもので、ここで私は自分

元全国最高齢市長

滝井 義高さん



自己開拓 認識させた英語教師

を見つけた。

英語の福岡という先生がいてね。若い時、アメリカで牧場のボーイをしていた。ある時、留守番中に近くを走る鉄道の音で豚や馬が暴れた。それを帰宅した牧場主に「ボス、

エンジンポッポ、ホース・バタバタ、ベークン・ゴアウエー」と必死に伝えようとした、そんな話をしてくれた。いろんな世界があると知りました。人間は勉強せないとかん

けないと知った。それで、よ治の裏表を覚えてもらった。大学を出ると炭鉱の医者になりました。劣悪な環境と過酷な労働ですから結核患者が多くて、すぐに家族に感染し、死ぬ人も大勢いた。患者の隔離を提案したんですが、「労働者の代わりはいくらでもいる」と取り合ってもらえなかった。これでは、おれの学問が通用しない。医者に「社会の病氣」は治せない。そういうことを学んで、これが政治の道に進むきっかけになった。私にとっては最後の学校のようなものだろうか。

自己開拓しないと、とね。そのころ「県知事閣下が視察に来られた」という話があった。知事閣下というのは相下に偉いらしい、では知事閣下になるには……と調べて、高等文官試験を受けなきゃい

聞き手・林田 雅浩

1915年生まれ。41年東京慈恵会医大卒。福岡県の田川市議、県議のあと、53年から社会党の衆院議員5期。79年、田川市長に初当選。6期務め2003年、88歳(当時、全国最高齢市長)で引退。同市在住。

昭和四十年卒明優会

金子 清

昭和四十三年卒 紫讀会

小田島 保男

足立区中央本町四―二十四―八

昭和四十五年卒

獅子の会

池上 繁夫

昭和四十九年卒翼明会

アーバンホーム株式会社

代表取締役 川東 明夫

品川区大井一―十一―一
〇三―三七七六―三二三

昭和四十九年卒翼明会

谷田企画株式会社

代表取締役 谷田 文夫

昭和四十九年卒翼明会

株式会社 トーヨー

代表取締役社長 眞下 安弘

足立区千住緑町二―十二―十二
〇三―二八八二―八一六一

昭和四十九年卒翼明会

下田 敬一

昭和四十九年卒翼明会

手打ちそば 多佳津

高津戸 晴正

港区新橋二―二一―六
〇三―三五九一―〇六三〇

文具・紙製品

学用運動具総合卸

株式会社 フタキ商事
二木 健司
(昭和51年卒明々会)

墨田区墨田2-14-14

TEL 03-3610-2222

FAX 03-3610-2221

花や鉢物のお届けします。

昭和45年卒
株式会社
ボトマックガーデン
代表取締役

平田 幸彦

〒107-0052

港区赤坂7-8-13

TEL 03-3589-0687

FAX 03-3583-9423

無垢素材を生かす家造り

やすらぎ住い工房 角 伊

代表取締役

小井土 功

(昭和51年卒明々会)

〒333-0851

埼玉県川口市芝新町14-1

TEL048(266)2455

FAX048(266)2457

昭和52年卒 男子校根性組
パートナーズ総合事務所

司法書士

菅原 誠

TEL03-3835-8041

FAX03-3835-8042

e-mail zvc00312@nifty.ne.jp

祝 第41回総明会 総会・懇親会

昭和52年卒

男子校根性組

<http://www2.tbb.t-com.ne.jp/dankongumi/>

昨年は第40回総明会の幹事学年として、
大変お世話になりました。
皆様のご支援ご指導に心から感謝申し上げます。

中学入試合格をめざす小学生対象の算数塾です。

ティープロ算数
TEACHING PRO

代表 香取 輝忠（昭和52年卒）

千代田区神田神保町2-15 第一富士ビル6F
TEL 03-3263-0667 FAX 03-3263-0668 <http://www.tpro.co.jp/>

練馬 高野台

ネーチャーズフォーレスト株式会社

代表取締役社長 横山茂樹（昭和52年卒 男子校根性組）

本店 東京都練馬区高野台1丁目3番7号NFプラザ2-304

TEL 03-3996-0612 FAX 03-3996-0630

<http://www.neritaka.net/> E-mail: nfsy@famille.ne.jp

みんなが、参加して創る、地域活性化のための町づくりを目指して頑張っています。
ネーチャーズフォーレストの名前の由来は、人々の心を癒す森をイメージして名付けられました。



代表取締役 **高田信一**
明治高校 昭和34年卒

損害保険・生命保険

株式会社タカダ保険事務所



〒132-0031 江戸川区松島4-27-13
電話 03-3654-9181 FAX 03-3655-2300

<http://www.takahoken.co.jp> tio@takahoken.co.jp

祝 第41回総明会 総会・懇親会
株式会社プレイアベニュー
取扱商品:パーティグッズ
パーティコスチューム ほか

取締役
大西静士郎
(昭和52年卒)
男子校根性組

〒272-0135
千葉県市川市日之出5-7
TEL 047-395-4315
FAX 047-307-3636
<http://www.playave.com>

祝 第41回総明会 総会・懇親会

株式会社日本統計センター

取締役社長 **泉澤由一**

昭和52年卒 男子校根性組

千代田区東神田2-9-14

電話 3861-5391
<http://www.ntc-ltd.com/>

三徳印刷株式会社
中央区京橋二―三―四
電話三三八―三〇一六(代)

昭和四一年卒

尾島育四郎

昭和四十七年卒
小川印刷株式会社

小川雅資

江戸川区西一之江四一九―三十八
TEL 〇三―五六〇七―二〇二二

明雪会

スキー部OB会

がんばれスキー部!

インターハイ連続出場

・十一月に総会・親睦会を行います。

御参加宜しく御願います。

事務局 **五十嵐公一**

(昭和五十四年卒)

TEL 〇三―三三二―一八二九

ますだや内

昭和44年卒男坂倶楽部

栗田 茂

有限会社 栗田商店

江戸川区篠崎町6-7-15
TEL 03-3679-6475

昭和39年卒
39会

家田通久

(有)学友社書店

03-3202-0272

昭和四四年卒
弁護士

田中 等

〒100-0005
千代田区丸の内一―六―二
丸の内八重洲ビル四〇八区
TEL 〇三―三三二―一五一一
FAX 〇三―三三二―一六〇四
四〇五

次年度幹事学年抱負

昭和54年卒明誠会 熊倉章雄

第41回総明会、総会並びに懇親会の開催、おめでとうございます。

総明会、役員・執行部そして学校関係者の皆様、永年に渡り総明会を支えていただき、誠に有り難う御座います。

また、今年度ホスト幹事学年の紫友会の諸先輩方におかれましては公私共にお忙しい中、東奔西走のご活躍、大変お疲れ様でございます。

私たちは昭和54年卒同期会

「明誠会」と申します。19

98年に発足し7年間で4回の懇親会を開き、来るべきホスト学年を待ち構えておりました。と言いたいところではありますが、皆、仕事や家庭に忙しく総明会の準備にまで至らないのが現状であります。同期会では常時50名ほどの出席がありますのでこの力を結集して来年に臨みたいと思っております。とにかく、力まらず焦らず最後まで力を出し切れる体制を整えて行きますので、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

さて、今年の懇親会のテーマが「やらせて、1000人総会」という事をお聞きしまして、一学年上の先輩方は随分大きくぶち上げたなと思いました。しかし、理想は高く目標は大きく持ち、それに向かつて突き進む、いかにも明治っ子らしい発想だと改めて思い知らされました。今の世の中、とかく「俺はこんなもんでいいや。」とか、「この辺が限界だよな。」など自分です勝手に決めてしまい、それ以上辛い思いや苦しい思いをしないほうが得策だと考

えがちです。保守的になりがちだった自分に冷水を浴びせられた感じです。もう一度「明治魂」を奮い起こし頑張ろうという気持ちにさせてくれました。

来年のテーマは決まっておりますませんが、個人的には「義・勇・仁・礼・誠」をキーワードに何か考えたいと思っております。

結びになりますが、一人でも多くの同窓生が参加され盛大な懇親会になることを祈念申し上げます。次年度幹事学年のあいさつとさせていただきます。

前年度幹事学年御礼挨拶

第40回 総明会実行委員長
男子校根性組 大西静士郎

第41回総明会総会・懇親会
開催、おめでとうございます。

今年の第40回総明会総会・

懇親会幹事学年を務めました
男子校根性組より、この場を
お借りして、お礼を述べさせ
ていただきます。本当にあり
がとうございました。

「質実剛健―原点回帰―」

をテーマに掲げ、会報では、
特集「男子校根性物語」を組
み、多くの方々の「蜚カラ」

体験を後世に伝えることが
出来ました。内容はもちろ
んのこと、明治高校の歴史
を振り返る資料としても価
値のある会報であったと自
負しています。

総会では、華美軟弱を嫌う
質実剛健の意義から、なにぶ
ん「質素で男らしく」をコン
セプトに、総会後の講演会に
宝井琴調師匠による講談「男
のケンカ・男の戦」を、懇親
会では、同窓会本来の姿（原
点）に立ち帰り、お金をかけ
ない自作自演の創意工夫に知

恵を絞り、小嶋君が率いる和
太鼓の競艶（アマチュアとは
思えないもの凄い迫力！）、
中島君が所属するビッグバン
ドのプロ顔負けのすばらしい
演奏！そして締めめに、有田・

石黒・齋藤・大西の四氏によ
る（ゲソ）チアボーイズの華々
しくもバカバカしい舞い！
を披露し 笑いと感動の涙で
ホスト学年の重責を全うする
ことが出来ました（やり遂げ
た時の、何とも形容しがたい
達成感は今でも忘れられませ
ん）。我々自身による手造り

の懇親会は、総会に出席いた
だいた多くの皆様にも大変好
評で、お誉めの言葉を多数い
ただき、幹事学年を引き受け
て本当に良かったとつくづく
思いました。すべてにおいて、
自画自賛と言われるかもしれ
ませんが、胸を張って誇れる
会報・総会講演・懇親会だっ
たと思います。

最後に出席者一同で「古い
顔」を歌い、先輩・後輩とい
う世代を超えてスクラムを組
んで斉唱した「校歌」には熱
くこみ上げてくるものがあり

ました。また、何よりも多くの同期たちと何十年ぶりに再会し、ひとつの目標に向かって一丸となって頑張れたことが大きな宝となりました。

今年の第41回総明会総会・

懇親会の実行委員会の皆様はもとより、その後に続く後輩の皆様にも、総明会の幹事学年をやり遂げることによって、『明治』という名の縦横斜の絆を再確認し、一生の宝を見つけてもらうとともに、大先輩たちが築いた伝統に更に磨

きをかけて後世に伝えていただきたいと思います。

最後に、暖かく見守って応援していただいた皆様にあらためて厚くお礼申しあげます。ありがとうございました。

第41回総明会 総会・懇親会

実行委員長 竹越利之

(昭和53年卒)紫友会

東京都大田区蒲田1-30-17

TEL 03-3731-5289

FAX 03-3732-1303

— 恩師の訃報 —

昨年の総会後にご逝去されました恩師の先生方です。

平成16年11月16日 中野 隆彰先生 享年81歳

平成17年3月3日 寺瀬 光男先生 享年87歳

平成17年3月6日 村田 輝雄先生 享年79歳

平成17年6月9日 雨宮 芳久先生 享年79歳

平成17年8月18日 森 久仁子先生 享年82歳

平成17年9月6日 丸山ミヨシ先生 享年78歳

謹んでご冥福をお祈りいたします。

幹事学年あいさつ

昭和53年卒 紫友会
実行委員長 竹越利之

総明会の皆様、この会報をお読みになったら是非とも11月20日(日)午後2時からの第41回総明会、総会・講演会・懇親会にご参加ください。

私たち、紫友会は昨年の第40回総明会総会の時に同期会を発足させ、この1年間、会報の作成、各同期会・白駿会・PTA・総明会各行事への参加、野球の応援等、様々な経験をさせていただきました。なにぶん事前の準備もなく、幹事学年になってしまったものですから、皆様には大変ご

心配、ご迷惑をおかけいたしました。そして申し訳ございませんでした。それでも、こんな私たちを暖かくご指導くださいました大勢の先輩、ご父兄の皆様にご心から感謝申し上げます。

私たち紫友会は、14,000名もいるOBに、ひとりでも多くこの総明会総会・懇親会にご参加いただきたいと思いい、いろいろなところで「やらせて、お願い!1000人総会」と訴えてまいりました。是非とも、万障お繰り合わせの上、ご友人、ご家族をお誘いいただき、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

明治という素晴らしい母校を持ち、明治に育まれた多才な人たちに会い、明治を愛する多くの同窓生の一員であることに感謝し、これから明治のために汗をかく覚悟であります。

最後になりましたが、会報に原稿をお寄せいただきました皆様、ご広告・ご寄付をくださいました皆様、「頑張れよ!」と応援してくださいました皆様に感謝申し上げます。また、来年の幹事学年の明誠会には、一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第41回総明会 総会・講演会・懇親会

幹事学年 昭和53年卒

紫友会

<http://www.iguchi-meiji.com/shiyukai/>

祝 第41回 総明会 総会

明治高校 バスケットボール部 OB会

ルーズボールクラブ

(バスケット部OB会主催のゴルフコンペの名称です。)

OB会会長 辰口 秀雄(S38年卒)



平成17年度 バスケット部OB会(17.9.25)

明治大学付属明治高等・中学校同窓会『総明会』プライバシーポリシー

総明会は、『個人情報の保護に関する法律』（以下個人情報保護法という）に規定される個人情報取扱事業者として、『プライバシーポリシー』を以下の通り策定し、個人情報保護法・その他法令に照らして適正且つ公正な手段によって会員に関する情報を収集し、お預かりした情報を適切に取り扱うとともに、正確性・機密性の保持に努めてまいります。

1. 総明会会員の個人情報を収集・利用する目的

総明会では、会員に関する情報を、次のような目的のために利用させていただいております。

- ・ 会報の発送、総会開催時のためのご通知
- ・ 各種総明会行事のご案内・提供、会員名簿の維持管理
- ・ その他同窓会活動に関連・付随する業務

2. 収集する情報の種類

総明会では、「1.情報を収集・利用する目的」を達成するために、会員に関する次の情報を主に収集しております。

- ・ 氏名・卒業年度・現住所・現住所の電話番号・メールアドレス・職業・勤務先・慶弔に関する情報等
- ・ 運営費の納入状況
- ・ その他、総明会会員の相互連携のために必要と判断する情報
- ・ その他、総明会活動のために必要な情報

3. 第三者への開示・提供

総明会は、次の場合を除き、会員の個人情報を第三者へ開示・提供いたしません。

- ・ 会員の同意がある場合
- ・ 母校・明治大学付属明治高等・中学校の依頼に基づく場合
- ・ 各種法令に基づく場合

4. 情報の適切な管理

会員に関する情報は、正確かつ最新なものに保つよう務めるとともに、第三者への漏洩、滅失又はき損が発生しないよう万全を尽くしております。また、業務遂行上の必要性から外部業者に業務委託等を行う場合につきましても、委託先等に機密保持義務を課すなどその管理・監督に努めてまいります。

5. 会員からの開示等の求めに応じる方法

会員が、ご自身に関する情報について「個人情報保護法に基づく開示等」をご請求される場合は、事務局までお申し出下さい。総明会では、ご請求者をご本人であることをご確認させていただいたうえで、できる限り速やかに対応させていただきます。

6. お問い合わせ先 総明会事務局

なお、総明会は、個人情報保護法等を遵守するとともに、今後もプライバシーポリシーの継続的改善に努めてまいります。

発 行

明治大学付属明治高等学校

同窓会 総 明 会

〒101-0064 千代田区猿樂町2-4-1

明治大学付属明治高等学校内

TEL(03)3296-4555

<http://meiji.cside7.com/>

編 集 / 紫 友 会 (昭和53年卒業)
会 報 委 員 会